

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2019年6月3日号 東京発行 NO.266

発行元：株式会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 4-19-4 TEL：03-5917-0045 FAX：03-5917-0047 http://www.taiwannews.jp E-mail:info@taiwannews.jp
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価 350 円(税込) 定期購読 12 回：3,500 円(税込) / 24 回：7,000 円(税込) ©郵便振替：00140-4-594168

台湾新聞は現状の政権を尊重し、公正かつ中立の立場を理念として発行する唯一の新聞社です。政党や思想にとらわれない自由と平等な紙面構成を常に心がけております。皆さまからの暖かいご支援をお願い申し上げます。

蔡総統が同性婚特別法に署名 ～5月24日施行へ

蔡英文総統は5月22日、同性婚を認める特別法に署名した。同法は同24日より施行された。蔡総統は22日夜、自身のフェイスブックを更新し、同法の成立により「全ての人が愛の旗の下で、改めて団結できる」と喜んだ。

同性婚をめぐるのは2017年5月、同性婚

を認めない現行の民法を違憲だとする判断が司法院大法官會議(憲法裁判所)によって下され、2年以内の法改正が要請された。しかし2018年11月の国民投票で、反対派から提出された民法以外の形で同性カップルの権利を保障する案が成立したため、立法院で特別法の審議が進められていた。これ以降、

同性婚支持派と反対派の攻防が続き、最終的には同性間の「結婚登記」を認める条文が可決された。同性婚の法制化はアジア地域で初。

蔡総統はフェイスブックで「多くの人がこの結果を受け入れられない事は知っている」とし、「法律が施行されても民法の婚姻の規定に

はどの影響も与えない」とするなど、反対派に配慮する姿勢も示した。また、「互いを愛し合うより多くの人が、結びついて世話し合うことができ、家庭の温かさを感じられるようになる。法律に基づき権利も保障される」とした。その一方で「理解し合うには時間が必要」として、「対話で対立を無くしていこう」と呼び掛けた。



台北の立法院前で法案可決を喜ぶ同性婚支持者ら(写真提供:自由時報)

同性婚カップルの届出が相次ぐ

同性婚を認める特別法が5月24日より施行され、台湾各地の戸政事務所(戸籍業務を担当する役所)では同日、同性カップルの婚姻届の受け付けが始まった。台北市内の信義戸政事務所には同日朝早くから多くの希望者が詰め掛けた。

最初の1組は、おそろいの淡いピンクのスーツに身を包んで午前8時過ぎに現れた男性カップル。報道陣に取り囲まれながら嬉しそうに届け出用紙にサインした。さらに、小説「橋の上の子ども」が日本でも翻訳出版されている作家、陳雪さんも姿を見せた。パートナーの女性とは2009年に挙式したが、「これまで法的な保障はなかった」と話す陳さん。「婚姻届の提出は3分で済むが、ここまで来るのに10年かかった」と振り返り、同性婚法制化をきっかけに、同性愛者を受け入れる社会になってほしいと願った。

このほか、イラストレーターの厭世姫さんとパートナーの劇作家の簡莉穎さん、7年前から事実婚状態を続けていた女性カップルなどが相次いで届け出のために来所した。

TOPIC	
日本語版	
●日台サミット「富山宣言」が採択～交流人口800万人に	2面
●WHO総会、世界24カ国が台湾支持の発言	2面
●台湾貿易センターとみずほ銀行が連携促進	3面
中国語版	
●防疫不該有漏洞 日本各界聲援台湾參加 WHA	6面
●中華民國留日台灣同鄉會改選 蕭玉蘭接任會長	7面
●與賴清德會談 日學者:食品問題は台日關係之憾	10面
●愛心無國界 台南總舖師遠渡大阪為街友義煮	11面
●台灣彩繪列車現身富山 展現台灣之美	12面

WEBでも二ユース記事が読めます
<http://blog.taiwannews.jp/>

最初の同性婚カップル(写真提供:自由時報)

頼清徳氏訪日で

「対中国政策」「総統選の意向」など表明



頼前行政院長と鈴木啓祐衆議員

2020年の1月に実施される台湾総統選挙に立候補を表明している頼清徳(前行政院長)がこのほど来日した。在日台湾人らの要請による講演会の参加や、日本の友人たちとの「外交や安全保障について意見交換」のための訪日だったが、マスコミ各社からの

インタビューに応じ、総統選への意気込みや対中国、原発の影響による日本食品に関する質問に対応した。そのなかで「中国からの統一攻勢の強化は台湾の主権と民主主義の危機的状況に陥る可能性が強まる」と警戒感を示した。日

本に対する「浸透工作も進んでいる」と指摘し、「中国の脅威に対抗するために日台の協力態勢の構築が重要」と訴えた。さらに、環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)への参加を目指す台湾にとって、TPPを主導している日本に協力を要請することも肝要で「訪日目的の一つである」とした。

総統選立候補に関しては、「習政権は台湾に対する軍事的、外交的圧力を強めている」と台湾の主権と民主主義は危機的状況にあると認識。しかも2018年の統一地方選挙で大敗した民進党。「このまま国民党が政権を取れば台湾は中国に統一されてしまう。こうした危機感から民進党を立て直すため」と立候補の理由を述べた。

また、対中政策として「軸足をしっかりと民主主義国家の陣営に置く」「国際社会へ積極的に発信し、周辺国としっかりと連携

体制を構築する」「国家の安全を守る態勢を増強する」の三項目を挙げた。さらに総統就任の公約として「反浸透法、反併呑法の立法を推進する」と言明した。しかし一方で「台湾独立」という明確なものではなく「私が言う台湾独立とは1999年に採択された台湾前途決議文に準拠した、台湾全住民による住民投票の必要性」とした。

米中貿易戦争については、「中国経済が減速すれば、台湾にとってマイナス。しかし別の意味で台湾にとってチャンスでもある」とした。その理由として、中国に進出している台湾の中小企業の多くが対米貿易関連の製造業であるとした上で、「米国の対中関税が25%まで引き上げられればこれら企業は

中国でやっていけなくなり、台湾に戻ってくる可能性が高い」との認識からだ。

福島第1原発事故に伴う日本産食品の輸入規制については、「先の住民投票で禁輸が賛成多数を占めた民意を尊重し、被災地の食品に対する不安と誤解をなくす努力を日本政府と一緒に努めたい」とした。さらに「国際社会の基準と科学的な根拠が大事。私が総統になればこの問題を円満に解決する自信がある」と強調した。

なお、短期間の滞在期間に3人の元首相や30人以上の国会議員と会談し、「皆さんが台湾に対する高い関心を持ち、ほとんどの人が台湾を支持してくれた事に大変感動している」感謝の意も示した。



在日台湾人らは頼清徳氏を応援する

WHO 総会 世界24カ国が台湾支持の発言

▼WHO 総会の様子(写真提供:中央社)



スイス・ジュネーブで開催された世界保健機関(WHO)総会で、4日目の5月23日午前までに、中華民国(台湾)と外交関係を結ぶ17カ国のうちパチカンを除いた16カ国及び日本や米国など8カ国の計24カ国が、会議の席や自国のテレビ放送などで台湾のWHO参加を直接的または間接的に支持する発言を行った。台湾外交部は同23日、各国に感謝の意を表明した。台湾は2009年より8年連続でWHO総会にオブザーバー参加していたが、中国の圧力などにより17年以來招かれていない。

会議3日目の22日には、ニュージーランド保健省の代表、アシュリー・ブルームフィールド氏が、人々の健康を世界的に促進するに当たり「われわれの考慮に政治や政治的な要素が影響する隙はない」と述べて台湾への支持を間接的に表した。また、台湾が国交を結ぶエスワティニやセントクリストファー・ネイビス、ツバルの代表もそれぞれ台湾の優れた国民健康保険制度や医療などを引き合いに出し、台湾のWHO総会参加を支持した。

本会議及び一般委員会などで台湾を支持した23カ国は、米国、英国、日本、カナ

ダマラ、ホンジュラス、パラオ、キリバス、エスワティニ、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントビンセント・グレナディーン、ナウル、ペリズ、ハイチ、ツバル、マーシャル諸島、ソロモン諸島。台湾の国交締結国であるニカラグアは会議での発言はなかったものの、ロサリオ・ムリジョ副大統領が同22日、同国のテレビ放送を通じて台湾支持の姿勢を表明した。同じく台湾と国交を結ぶパチカンも沈黙を守ったが、これについて外交部は、同国は世俗国家ではないため、政治的な立場を表明しない慣例があると説明した。

台湾不参加でも成果残す ～日米とは防疫の連携強化で合意

台湾陳時中衛生福利部長は5月25日、WHO年次総会が行われているスイス・ジュネーブから帰国し、台北市内で記者会見を開いた。陳部長によると、「訪問団は滞在中71回の会合を開き、日米とは防疫における連携を強化させることで合意した」と成果を述べた。

台湾は2009年より8年連続でWHO総



陳時中衛生福利部長は記者会見を開いた(写真提供:中央社)にオブザーバーとして参加していたが、17年以降は中国の圧力などにより不参加。陳部長は開幕前の18日、訪問団を率いて現地入りし、滞在中は国際記者会見の開催や各国の代表との会談などを通じて交流を図った。

陳部長は今回のジュネーブ訪問について「全行程をスムーズに終えられた。台湾の存在を国際社会に示す事ができた」と満足感を示した。71回の会合のうち、32回が国同士の会談で、39回が非政府組織(NGO)のものだったと説明し、中国による圧力について各界から関心が寄せられたほか、台湾がWHOや総会に参加していない事で、「防疫に空白地帯が生まれる懸念が多く聞かれた」と紹介した。

また、陳部長は「防疫に関する情報は即時性が重要であり、水面下での話し合いやつながりでは効果が得られない」と強調。このため、「日本とは防疫のための公的なプラットフォームの立ち上げを検討した」と話した。米国については、「米国がすでに運用しているプラットフォームに参加すれば防疫の効率はより上がる」との見方を示した。

一方、同部疾病管制署の周志浩署長は、「米国や日本とはすでに防疫に関する基本的な連携の基礎が整っている」と指摘。周署長によれば、米国とはデング熱ワクチンの臨床試験などで連携している。日本とは、地域の防疫ネットワークの強化に努める方針だという。

サミット開催前に ラッピング電車が運行開始



記念撮影



ラッピング電車

「日台観光サミット in 富山」の開催に合わせて、富山市内では23日より台湾の景勝地などを外観に施したラッピング電車が運行され、開催を盛り上げた。同日テープカットした台湾観光協会の葉菊蘭会長は「多くの日本人が台湾の自然やグルメなどについて知っているが、より深く認識してもらうためにもPRはとても大切」と話し、成果に期待した。

ラッピング電車は、台湾桃園国際空港と富山空港を結ぶ航空便のPRの役目も果たすため、富山地方鉄道の路面電車「サントラム」に、国立故宮博物院や九份など台湾各地の風景が模倣されている。9月末まで走行する。

富山県の石井隆一知事は台北-富山間の直行便について「7年前の就航当初の週2便から運航本数が昨年週4便に増便された事

や、2018年の年間利用者約5万3000人のうち約1万3800人が日本人旅行者だった」と紹介。さらに、富山と台湾の間には観光以外にもビジネスや技術、経済などの分野における交流があるとして、「民間との連携で双方の交流人口がさらに拡大することに期待する」と述べた。

一方、葉氏は、日本からの訪日客数が台湾からの訪日客数を常に下回っていることに言及。「日台観光サミットではこの不均衡を正すを目指す話し合いが行われるとし、意見交換などを通じてさらなる交流拡大を目指したい」と意気込みを示した。

同サミットは2008年より日本と台湾で交互に開催地を移して開かれており、今年で12回目。



ラッピング電車は9月末まで走行する



石井隆一知事の挨拶

日台サミット「富山宣言」が採択 ～交流人口800万人に

▼サミットの記念撮影



日本と台湾の旅行業及び航空事業者、観光行政関係者らが集った「日台観光サミット in 富山」のメインイベントである「サミット会議」が5月24日、富山市内のホテルで開かれた。2020年までに年間交流人口を800万人にする目標を掲げた「富山宣言」を採択した。

富山県との2018年の交流人口は673万人。採択した目標達成への取り組みとして、「航空路線充実による地方都市への誘客」「経済、スポーツ、文化による交流推進」「若年層の交流拡充」などを挙げた。会議では石井隆一知事が「環境保全への取り組みが持続可能な観光交流のために必要」と提言

し、富山宣言に「自然環境など観光資源の保全に努める」との文言も盛り込んだ。

また、会議は「均衡ある日台双方間交流を目指して」をテーマに、日台観光推進協議会(山西健一郎会長)と日台観光推進協議会(葉菊蘭会長)が開き、双方の関係者ら216人が出席。意見交換のなかで、今後の交流の方策として、「地方都市同士を結ぶ直行便の拡大」「個人客の増加へ会員制交流サイト(SNS)による情報発信の充実が必要」との見解が示された。

なお、08年より日台交互に毎年開催されているサミットの次回開催地も決められ、台湾北部の桃園市に決まった。

終了後は、出席者らが3コースに分かれてのエキスカージョン(小旅行)で県西部の観光地を巡った。夜はホテルニューオータニ高岡では、県と県西部6市主催の夕食交流会も開かれ、懇親を深めた。

なおサミットは25日に県東部のエキスカージョン、26日に雨晴海岸の散策やサイクリング体験などを行い、閉幕した。



次回開催地は台湾北部の桃園市に決まった



夕食交流会の様子



山西健一郎会長(左)と葉菊蘭会長(右)

大島議員が 文科大臣と議論

大島九州男議員はこのほど、参議院文教科学委員会で「日本と台湾の留学交流」について柴山文部科学大臣と議論した。このなかで、「近年、日本から台湾への留学生が増加傾向になっている」と大島議員が指摘し、その背景の是非を柴山大臣に質問。「台北経済文化代表処の活動が日本の若者に評価されている。親日感情の醸成と相互理解の深化、地政学的なメリットの活用、食の安全など食文化に関する高い信頼などがその要因にある

のではないかと(柴山大臣)と述べた。

また、大島議員は昨年台湾で立法された「犬肉禁止」について、「米国や台湾、イギリスで続々と法制化される犬肉禁止の流れを日本でも見習うべき」と発言した。

なお、台湾に留学する日本人は2016年度の4238人から949人増加して2017年度は5187人となり、米国、豪州などに続いて7位に急伸している。



大島九州男議員



答弁する柴山文部科学相



日本の民意を 背にジュネーブへ

台湾のWHA参加を支援して集まった人々

歓迎中華民国(台湾)衛生福利部陳部長時中蒞臨日本九州



世界保健機関(WHO)の最高意思決定機関である世界保健総会(WHA)への台湾の参加を求める5000人の署名簿が5月11日、九州の華僑団体が開催したパーティーの席上、北九州台湾同郷聯誼会の庄野寛栄会長より台湾の陳時中衛生福利部長(厚生労働大臣に相当)に手渡された。陳時中部長は「皆さんの支援は非常に心強い。これをもって来週からスイス・ジュネーブで開かれる世界保健機構総会に向かいたい。また世界の病気の予防のために台湾と日本の交流を密にして頑張りたい」と述べた。

署名は3月下旬より、在日華僑団体からの呼び掛けで日本の有識者等が呼応して集められたもので、医学界、政界、経済界のみならず、職場でのディスカッションや家庭内の話し合いなどを経て多くの賛同者が記載した。

署名簿を受け取った陳時中部長は前日の10日、九州歯科大学(北九州市=西原達次学長)で開催された「アジア太平洋国際カンファレンス」に出席し、台湾の健康や福祉

政策について基調講演を行ったが、そのなかで世界の保健衛生水準の向上のために台湾が果たすべき役割の重要性を力説した。

なお、台湾は2009年より16年までWHO総会にオブザーバー参加していたが、17年以降は中国の圧力などにより出席できていない。今年も登録期限の6日までに招請状が届かなかったものの、アメリカ、イギリス、カナダ、イタリアなど複数の国々から台湾の



全員で台湾のWHA復帰を支援

参加への支持が寄せられている。

日本は5月8日に河野太郎外相や大野史外務報道官が台湾のオブザーバー参加を支持する立場を表明したが、九州を中心に5000人もの署名が集まった事は、日本の国民が草の根的に台湾のWHO復帰を支持している証しであり、陳部長の背中を強く推したと見られる。



庄野寛栄会長(左)から陳時中部長(右)に署名簿を手渡す

台湾貿易センターとみずほ銀行が連携促進

台湾貿易センター(TAITRA)とみずほ銀行は5月9日、東京都内で日台企業の連携に関する覚書を締結した。ともに持つ豊富な海外ネットワークを競争力に、グローバル化に向け、双方の資源を活用して日台企業の連携を促進する。さらに、東南アジア諸国連合(ASEAN)における市場開拓も目指す。

TAITRAが2018年行った東南アジア市場に関する調査で、インドネシアなどに工場を持つ多くの台湾企業が、日本企業と接触する手段がなく困っている事を把握し、この事案の解決策として、日台連携を図る事に至った。今後、みずほ銀行の情報網を活用する事でニーズに対応できるとしている。

TAITRA側は、台湾企業の強みは東南アジアに綿密な華人ネットワークを持つことや機動性、柔軟性などとし、一方の日本企業は研究開発及び製造工程の効率化などに優れていると指摘。相互に補い合い新たな商機やビジネスモデルが創出されることに期待している。

なお、調印式は、台湾貿易センターの葉明水秘書長とみずほ銀行の菅原正幸常務執行役員が署名した。



葉明水秘書長(左)と菅原正幸常務執行役員(右)

九州歯科大学と台湾の衛生福利部が連携協定

九州歯科大学(北九州市)と台湾の衛生福利部(厚生労働省に相当)は5月10日、口腔ケアで健康を増進するための連携協定を締結した。協定は地方大学と外国の政府の間で結ばれるという珍しいもので、西原達次学長と陳時中部長(大臣)が調印した。

協定の主要な狙いは2つある。一つは日台両国ともに人口の高齢化が急速に進展し、同時に歯周病患者も増加。その病菌が体内を巡る事で引き起こされる循環器系疾患の増加に対処するための情報提供と研究協力。二つ目は歯科衛生士の機能が制度化されていない現行の台湾に対し、日本の歯科衛生士の役割を紹介し、ドクターの診察・治療レベルを一層高度化する。さらに、今年度、九州歯科大学出身の歯科衛生士を台湾の大学病院などに派遣して実務に携わる事も協定に盛り込んだ。

連携協定の締結に先立って行われた「アジア太平洋国際カンファレンス・イン・フクオカ」は、アジア各国の歯学部、歯科大学との連携を目的として2013年から毎年九州歯科大

学で開催しているもので、第7回目の今年は台湾との交流をテーマとした。

プログラムの第一部では、主催者挨拶、来賓の祝辞に続いて、台湾と日本の「健康及び福祉の展望」や「歯科医学教育の現状」についての基調講演、「歯科医師、歯科衛生士によるオーラルヘルスの増進」などの特別講演があり、教員、学生、留学生など約400人が熱心に聞き入った。

その後、ポスター発表と福岡在住の台湾留学生による音楽イベントなどを挟んで第二部の「Taiwan Night Festival」に移り、美味しい料理を頬張りながら交流を深めた。



Taiwan Night Festivalで交流

日本中華聯合總會選舉辦法及實施公告

二〇一九年三月九日の第三十七屆臨時會員大會の議決に基づいて章程第十三条(8)に掲げる選舉辦法及び会長立候補届の締め切り日を同年六月二十四日午後五時までにする旨を公告します。

日本中華聯合總會選舉辦法

- 第一条 本辦法は日本中華聯合總會章程(以下、本会章程と言ふ)第十三条(8)の規定によつてこれを定める。
- 第二条 日本中華聯合總會(以下、本会と言ふ)の会長、常任副会長、常務代表委員、監察委員及び会員代表について、本会章程に規定するもののほか、この辦法の定めるところによる。
- 第三条 会長、常任副会長、常務代表委員及び監察委員を選任すべき会員代表大会は、現任の会長、常任副会長、常務代表委員及び監察委員の任期の終わる年の七月中にこれを開かなければならない。
- 第四条 前項の会員代表大会の会員代表の選任は、各地華僑總會において、同年の七月二日までに完了し、直ちに姓名、生年月日、籍貫、現住所、及び職務等を本会に報告しなければならない。
- 第五条 会長の選任は、まず会員代表を原則として、それ以外の者は、現任の会長及び各地華僑總會が推薦し、わが国政府駐日関係代表機関の承認を経た後、会員代表大会において、会員代表の単記無記名投票によりこれを行う。
- 第六条 会員代表大会における議決は別段の定めがある場合を除いては、出席した会員代表五人以上を含む過半数を得なければならない。
- 第七条 監察委員は五人以上を各地總會から選出する。
- 第八条 ただし定数は以上の推薦があつた場合は、候補者の中から互選することのできる。
- 第九条 本会会長に立候補するものは、立候補届、所属華僑団体の推薦状、公約、供託金(金五十万円)を期日までに本選挙管理委員会に提出しなければならない。
- 第十条 なお、供託金は入金後、如何なる理由に関わらず一切の返金は行わず、本会会計に計上し、本会運営資金に充てる。
- 第十一条 本選挙委員会委員長は、当選者が決まった時、直ちに、会員代表大会に報告するとともに、当選者に当選の旨を告知しなければならない。
- 第十二条 当選者は、その当選を辞退しようとする時、前条の告知を受けた日から十日以内その旨を本選挙委員会に届け出さなければならない。
- 第十三条 当選者が前項の届出をしない時は、就任したものとみなす。
- 第十四条 当選者が前条第一項の規定によりその当選を辞退した時は、再選を行う。
- 第十五条 選挙にあつて、その有権者がやむを得ない事由により選挙に出席できない場合、本会が規定する所定の不在者投票用紙にて投票することができる。
- 第十六条 会長、常任副会長、常務代表委員及び監察委員の選挙に関する疑義は会員代表大会が決する。
- 第十七条 この選挙辦法の改正は選挙委員会において出席した委員の過半数の賛成をもって議決し、わが国政府駐日代表機関に報告する。また、本選挙辦法は可決された日より実施する。
- 第十八条 選挙の実施に当たつて、二ヶ月前に選挙委員会を組織し、選挙辦法に基づいて、選挙に関わる業務を実行する。
- 第十九条 選挙の実施に当たつて、一ヶ月前までに各地方總會にその旨を公告する。

二〇一九年六月吉日

東京都港区六本木七、十五、十三、ダイハヤイツ九〇九号室
電話：〇三・六四四七・五〇一三
FAX：〇三・六四四七・五〇一四

日本中華聯合總會第三十八屆選舉委員會

- 委員長：林 學明
- 副委員長：洪里勝信、事務局：賴浩生
- 委員：林學明、新垣旬子、洪里勝信、陸超、魏禮之、邱文揚、洪益芳、吳坤忠、又井公久、蔡仲雄、黃宗民。

台湾の大学へ留学支援します

- 支援内容:
- 1.初年度の学費の負担
 - 2.初年度の寮費の負担(なお現地での生活費等は自己負担)

- 対象者:
- 1.日本人(日本国出身者)
 - 2.日本の大学の推薦の資格を持つ者

- 応募方法:
- 1.履歴書を台湾新聞留学センター宛「留学希望」を明記して郵送又はメールにてご送付、ご送付下さい
- 応募は2019年3月1日より受付開始

郵送宛先=株式会社 台湾新聞社 留学センター
〒171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4
TEL03-5917-0045
メールアドレス=info@taiwannews.jp

協賛:
一般社団法人日進人材協会
★協賛者募集中

台湾新聞助學金



日本留学支援

- 台湾新聞社留日助學金制度:
- 1.助學金10萬日幣
- 徵選條件:
- 1.中華民國國籍或不動産工作者
 - 2.20歳~30歳
- 準備文件:
- 1.個人履歷(簡歷+想來日本讀書理由,附相片,格式不限)
 - 2.台灣保證人資訊(父母地址、電話、並且簽字蓋章)
 - 3.有學校老師或上司推薦文件佳
- 相關文件請郵寄台灣新聞社留學中心或mail(件名請寫:留學募集)至本公司
地址:171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4 株式会社台湾新聞社
電話:+813-5917-0045 信箱:info@taiwannews.jp
- 活動贊助商:
- 三富株式會社
 - 一般社団法人日進人材協會
 - ★協賛者募集中
- 補充事項:
- 1.本制度僅學費20%減免和助學金10萬日幣 其他費用自付
 - 2.語言學校由台灣新聞社指定
 - 3.若有疑問請與台灣新聞社聯絡

Digest News / May 2019

— 1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

May.1 妻夫木聡と豊川悦司らが花蓮で上映会

日台合作映画「パラダイス・ネクスト」(亡命の途)の撮影が行われた東部・花蓮県でこのほど、同作の特別上映会が行われた。ダブル主演の妻夫木聡と豊川悦司、半野喜弘監督が出席。ファンら数百人が詰め掛けた。同作は全編が台湾の花蓮で昨年7月に撮影されたもの。半野監督は主催者を通じて「自然で変化に富んだ花蓮の風景は作品に色を添えてくれた」と花蓮での経験に感謝を表した。なお公開は台湾で6月6日、日本で7月27日の予定。



特別上映会の様子(写真提供:中央社)

May.4 台船が1000トン級巡視船6隻を受注

台湾造船の大手の台湾国際造船(台船)は、海洋委員会海巡署より1000トン級巡視船6隻の建造を受注したと発表した。受注額は62億4000万台元(日本円=約224億5700万円)で、2027年10月末に完成する見通し。海上の巡回強化が狙い。建造する巡視船は、夜間の海上捜索・救助能力に優れ、荒海でもヘリコプターの発着が可能。新型の衛星インター

ネットシステムを使う事で陸上との通信も可能。ロケット弾や機関砲なども搭載する。なお、台船では今年2月、同署の4000トン級大型巡視船4隻の起工式が行われており、設計からメンテナンスまで同社が引き受けている。最後の1隻の納入は25年の予定。完成すれば同署が保有する巡視船で最大級となる見込み。

May.6 海水浴場の開場100年超で記念誌創刊

日本の統治時代より開場されている高雄市の西子湾海水浴場がこのほど100周年を迎えた。これを記念して西子湾の歴史や文化を伝える地方文化誌「西子湾」が出版され、同市内で創刊号がお披露目された。西子湾は台湾海峡に面し、夕日が美しい事で知られる。1917(大正6)年に海水浴場が開かれた。文化誌は同地の歴史や文化を発掘しようと地元の観光文化協会とホテルが共同で編集、出版を手掛けたもの。創刊号は海水浴場を特集し、地方史に詳しい専門家の文章や多数の写真を通じて時代の変遷を紹介している。



地方文化誌「西子湾」(写真提供:自由時報)

May.7 災害時のデマ拡散は最高で無期懲役

台湾立法院はこのほど、自然災害が起きた際のデマ拡散に関する罰則を定めた「災害防救法」改正案を可決した。デマや偽の情報を広め、死者を出した場合は最高で無期懲役が科される。また台湾内政部は「デマや偽の情報の通報・流布は人々をパニックに陥らせ、社会の安全にも大きな影響を及ぼす」と指摘。「法改正を通じてデマや偽の情報の拡散によって取り返しのつかない事態の発生を防止する」としている。台湾では昨年、台風の影響で関西空港に取り残さ

れた台湾人旅行者への対応めぐり、外交官が自殺。批判の発端となった投稿はその後デマだと判明したが、証拠不十分として投稿者への処罰は見送られた。なおこの法改正により、デマだと知りながら消防や警察などに通報した場合は台湾元30万以上50万円以下(日本円=約106万~177万円)の罰金、デマを拡散して重傷者を出した場合には、3年以上10年以下の懲役に処せられる。

May.8 LINE、台湾への投資1億ドル追加

無料通信アプリ「LINE」を展開するLINE(東京都)の横社長が台北市内で海外初の記者会見を開き、台湾への投資額を1億米ドル(日本円=約110億円)追加すると発表した。人工知能(AI)や金融テクノロジーなどを将来性が見込めるパートナーへの投資のほか、電子商取引やデジタルコンテンツなどの新規サービス開発、人材確保に充当する見込み。横社長は「同社の勢力はすでに29カ国・地域となり7000人以上の社員規模になっている」とし、「2019年以降を第2創業期と位置付け、小回りの利く新たな企業文化と制度の確立を目標とする」とした。また、「台湾ユーザーはサービス認知度に対する高い理解力がある」と言及。モバイル決済サービスの「LINE

Pay」の台湾での成功事例を紹介し、台湾で新たなサービスを他国に先駆けて導入し、軌道に乗る次第、順次世界に広めていく方針を明らかにした。



LINEの横社長が記者会見の様子(写真提供:中央社)

May.10 児童虐待懲罰化 最高で無期懲役に

児童虐待を懲罰化する刑法改正案が台湾立法院で可決された。18歳未満へ虐待し、死に至らした場合は、最高で無期懲役が科される。虐待の定義を明記した条文も加えられた。法改正は、保護の対象年齢を現行の「16歳未満」から「18歳未満」に引き上げたほか、虐待を「暴力や脅迫、あるいはその他の人道に反する行為で、人を辱め、虐げる行為」と定義する条文を新設した。18歳未満の者に対し、虐待あるいはその

他の方法で心身の健康と発達を妨げれば、「6カ月以上5年以下の懲役」、重傷を負った場合は「5年以上12年以下の懲役」、死なせた場合には「無期懲役あるいは10年以上の懲役」とした。なお、台湾衛生福利部の統計によると、台湾で虐待を受けて死亡した子供は2017年は29人、18年は15人。家庭内虐待が原因で保護された子供は17年、18年とも4100人余り。

May.10 屏東バナナ500トンが日本へ輸出

台湾南部・屏東県産のバナナが2019年に、日本向けに約500トン輸出される見通しとなった。輸入取引業者の神奈川にある荒井商事がこのほど、地元の農産物販売を手掛ける業者らと売買契約を締結した。屏東県の潘安明県長は「県産バナナの日本向け輸出を2022年までに年間3000トンに増やしたい」と意気込みを示した。1960年代まで対日輸出品の主力だった台湾バナナ。これ以来、主要生産地である同県は、対外輸出の拡大を目的に県産バナナの品質管理と販売促進に積極的に取り組んできた。台湾農業委員会農糧署によると、今年5月9日までに輸出された台湾バナナは計1360トン(前年同期比67%増)で、このうち日本が最多。同署は、現在日本でフィリピン産バナナから残留農薬が検出さ

れた問題に言及。台湾産バナナの生産方法や生産履歴管理、農薬検査などが義務付けられることによる品質に安全性がある台湾バナナの競争力を生かし、日本市場に切り込む契機になるとの見方を示している。



台湾のバナナ

May.11 福岡SBパフォーマーが初訪台

福岡ソフトバンクホークスの公式ダンスチーム「ハニーズ」と体操兄さん「トッシー」が初めて台湾を訪れ、台湾プロ野球、ラミゴモンキーズが11日と12日に開催した日本フェスタ「YOKOSO 桃猿」に参加した。また同チームから、ラミゴのチアリーダー「ラミガールズ」にも福岡に来て欲しいと日本での共演実現に期待した。ハニーズとトッシーさんは「パフォーマンスチームとしての海外遠征は今回が初」という。YOKOSO 桃猿では、ラミガールズやパリーグ他球団のチアたちと共に試合前や試合中の応援などで台湾のファンを楽しませた。なお、トッシーさんはラミガールズや

台湾のファンたちの応援のパワフルさが最も印象に残ったと話した。



「ハニーズ」と体操兄さん「トッシー」(写真提供:中央社)

May.11 バイク漫画「ばくおん!!」作者が取材で台湾一周

バイク乗りが女子高生たちを描く青春漫画「ばくおん!!」の作者、おりもとみなさんか取材で台湾を訪れ、台湾の漫画家と共にバイクでの台湾一周に挑戦した。大量のバイクが橋を流れ落ちるよう走る「バイクの滝」なども訪れる予定。取材内容は台湾編として、秋田書店の月刊誌「ヤングチャンピオン」で連載されるという。台湾編は、主人公たちが台湾メーカー、キムコのバイクに乗って台湾中を旅するもの。秋田書店の明治拓生さんは「台湾文化に触れる事でこれまでとは違った登場人物たちの魅力が伝わった」と話した。なお、おりもとさんはこのほど台北を出発し、10日間の旅を終えた後19日に再び台北に戻った。

バイクの滝のほか、バイクでのフェリー乗船や「世界一危険な道路」とされている場所での走行も体験した模様。



バイク漫画「ばくおん!!」(写真提供:中央社)

May.15 電動バイクの生産台数が過去最高の9万台超

台湾經濟部統計処はこのほど、2018年の電動バイク生産台数が過去最高の9万1246台に達し、前年比81.8%増と発表した。環境意識の高まりに伴う業者の積極的な商品開発、伝統的なバイク業者の電動市場への参入、政府の補助金や減税措置などが後押ししたとみている。2018年のバイクの総生産量のうち、ガソリンバイクが占める割合は90.4%と依然高水準だが、2008年の99.6%と比べると9.2ポイント低下している。なお生産台数は前年比

20.1%減だった。同処は「電動バイクの生産台数の増加に伴う減少」との見方を示した。また同処によると「電動バイクの生産台数は過去4年間増加し続けている」という。なお、電動バイクのナンバープレートも昨年は8万2483台が交付され、前年比87.0%増だった。台湾政府は2017年末、電気自動車や電動スクーターの普及に向けた政策を発表しており、2035年にはガソリンバイクを販売禁止とする目標を掲げている。

May.16 台北、2年連続でアジアのレジャー都市1位

米ビジネスラベル誌「グローバルトラベラー」が発表した2019年の「レジャー・ライフスタイル賞」で、台北市が昨年に続き2年連続で「レジャー目的で訪れたいアジアの都市」の1位に選ばれた。このほど授賞式が行われ、駐ロサンゼルス台北経済文化弁事処観光課の施照輝主任が出席し

た。連続の受賞で、「台北が主流の旅客層に評価されていることの証し」(施主任)と、さらに多くの人が台湾を訪れることに期待した。なお、2位から10位までは順に、ソウル、シンガポール、東京、ブーケット、香港、バンコク、ホーチミン、大阪、パリ島だった。

May.18 台湾初の商用洋上風力発電が年末にも竣工

台湾中部の苗栗県の龍鳳漁港で、台湾で最初の商用洋上風力発電施設「Formosa 1」の第2段階の着工式が行われた。台湾經濟部によると、施工は2019年末。設備容量は128メガワットに達し、年間約11万世帯分の電力が賄えるという。この計画には洋上風力世界大手のエルステッド(デンマーク)などが参加。2017年には第1段階の設備の稼働が開始された。第2段階では、設備容量が第1段階の8メガワットから120メガワットへ大幅に引き上げられ、台湾で最初に商用化可能な規模を有する洋

上集合型風力発電施設となる。



着工式の様子(写真提供:自由時報)

May.21 春の外国人叙勲 台湾から2人

日本政府は2019年春の外国人叙勲受章者142人を発表した。台湾からは2人が受章し、新光呉火獅記念院理事長の呉東進氏が旭日中綬章に、翻訳家の李英茂氏が旭日双光章を受勲した。1992年より同院の理事長を務める呉氏は日本の大学や病院と共同研究を推進し、医療分野における日台間の技術協力の促進に寄与した功が評価された。一方、李氏は、1993年に宜

蘭県史館が推進した日本統治時代の日本語史料を翻訳するプロジェクトの責任者を務め、台湾の地方史における日本理解の促進に貢献。西郷菊次郎・初代宜蘭庁長の治世をたえたる碑文の解説にも関わり、鹿児島県と宜蘭県の友好交流の契機になるなど、日台間の相互理解の促進に寄与した功が認められた。

May.25 台湾生まれの90代日本人女性、花蓮の旧宅を再訪

日本統治下の台湾で生まれた「湾生」の日本人女性(91)がこのほど、かつて暮らした東部・花蓮市内の木造家屋を再訪し、人生で最も楽しく、懐かしかったという少女時代の思い出を涙をぬぐった。女性は、自身の父親が台湾総督府鉄道部花蓮港出張所の所長で、一家は1930年代に新築された所長宿舎の最初の入居者。実際に過ごしたのは父親が台北に転勤するまでの3年間だったが、花蓮は自分にとってはふるさとであり「同地の山や海、風、人の全てが忘れ難い」と語る。宿舎は戦後、台湾鉄路管理局の所有となり、同局花蓮管理処の処長に提供された。女性は20年余りに

一度宿舎を訪れて、当時の住人に居間に招き入れてもらった事があったという。



「湾生」の日本人女性一家(写真提供:中央社)

May.27 観光客向けにセット券 来月1日発売

台北メトロ(MRT)はバス会社の国光客運と共同で、桃園空港-台北駅間のバス往復乗車券と台北メトロのフリー乗車券をセットにしたチケットを6月1日より販売した。桃園空港を利用して台北を訪れる観光客の利便性向上を図るのが狙い。両社が共同でセット券を発売するのは初めて。台北メトロのフリー乗車券は48時間券、72時間券から選べ、48時間券のセットは500台湾元(約1740円)、72時間券のセットが580元(約2020円)。いずれも国光客運1819路線(桃園空港-台北駅)のバス往復乗車券が含まれ、行き、帰りそれぞれのバス片道券と台北メトロのフリー乗車券を別々に購入した場合に比べ、最大で約12%安く利用できる。なお、セット券

は桃園空港第1ターミナル、第2ターミナルの国光客運サービスカウンターで販売される。



観光客向けにセット券(写真提供:台北メトロ)

1年間の台湾インターンシップ生受入企業募集中

グローバル化に対応した台湾人の人材を活用しませんか? ※社宅など不動産の協力が必要な場合、バックアップさせていただきます。

近年日本ではインバウンド事業が盛んとなり、グローバル化により外国人人材の需要が求められています。台湾には、将来性ある優秀な台湾学生が多く、その人材を活用する事で、グローバル化する日本社会に対応する事ができます。

臺灣新聞社では、台湾のインターンシップ生を必要とする企業様を募集し、グローバル人材の活用をサポートします。契約期間は1年間ですが、その後正社員雇用も可能です。詳細は下記までお問い合わせ下さい。

臺灣新聞 お問い合わせ先
 03-5917-0045 〒171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4
 TAIWAN NEWS ◆ 東京発行 03-5917-0047 info@taiwannews.jp

台湾新聞

《台湾新聞》為民營媒體、非政府發行刊物、以中立立場報導所有台灣和日本最新資訊。所有新聞報導和新聞照片、非本公司同意、嚴禁轉載刊登。《台灣新聞》同時提供報導資料銷售服務、如個人、團體有需要、敬請多多利用並洽《台灣新聞》。此外、個人、僑社團體或企業有採訪需求、活動企劃、平面設計和廣告刊登等媒體服務、歡迎直接洽詢《台灣新聞》。

「台湾新聞」は民間企業運営による媒体です。政府の刊行物ではありません。あくまでも中立の立場より、台湾と日本の各種の最新情報を報道しています。本紙に掲載しているすべての報道内容及び写真は、当社の承諾を得ない転載などは禁止します。一方、台湾新聞は報道資料の販売などのサービスを提供しています。必要な個人及び企業、団体の皆様は当社へお問合せください。また、イベント企画、デザイン、レイアウト、広告掲載等のご依頼がございましたら、ぜひ当社にお問合せください。「台湾新聞」社は以下の有料サービスも提供しております。ご利用ください。

《台湾新聞》提供以下付費サービス:

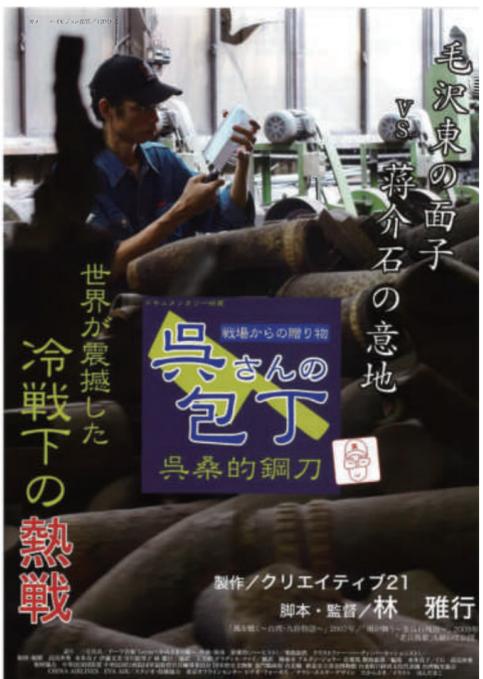
- 企業広告配合、僑社活動探訪 ●僑社團體網路部路設計(包含台灣新聞採訪報導使用費用) ●採訪照片提供 ●企業網站設計服務
- 企業広告、華僑会社イベント取材 ●華僑会社団体インターネットブログ設計(台湾新聞取材報道、使用費用権を含む) ●取材写真提供 ●企業ホームページ設計サービス

欲合作企業、僑團請洽《台灣新聞》
03-5917-0045或info@taiwannews.jp



ドキュメンタリーのきつかけ 第六回

金門島への道①企画の即決!まさかのドタキャン!!



■文:林雅行(映画監督)
の集団化と原始的な土高炉を作り家庭から鍋や包丁を供出させ鉄の生産を呼びかけた。1958年8月、中国軍は金門島に向けて一斉に砲口を開いた。「823砲戦」と語り継がれる戦争である。数週間の間に50万発近い砲弾を撃ち込んだ。中台の戦闘機による航空戦や海上封鎖が行われたが中国軍は金門島を攻略できなかった。その後、一日おきに両軍が宣伝弾を撃ち合った(米中国交回復の1979年まで続いた)。「老兵挽歌」の取材で、古寧頭と823砲弾で戦った老兵に会いに金門島へ行った。宿泊は古民家を民宿にリニューアルしたところだった。その宿の主が是非と案内してくれたのが金門砲弾鋼刀の店。823砲弾から1979年まで中国大陸から撃ち込まれた100万発の砲弾の破片をもとに包丁を作る店であった。祖父からの三代目の呉増棟さんの店では奥には鍛冶場があり見学もできる。日本の鉄の包丁は、鉄鉱石などから鉄を溶かして作る伝統的方法と違い、砲弾の破片をもとにする。この砲弾は中国軍が撃ったものだが、実は中国製ではない。823砲弾の前に中国は「大躍進」運動で鉄を作っていたがこれは粗悪品で砲弾にならない。砲弾は旧ソ連製で当時ソ連は鉄鋼生産が急成長していた。この砲弾が呉増棟さんの材料である。呉さんと共に若い男性が作業をしていた。私の会社はTV番組の製作もしていて丁度、

NHKのBSで、アジアの若者(10~30代前半)の姿をドキュメントする枠(20分番組)があり、そこに呉さんの店の男性を中心に企画をしてみようと思った。私と金門島に同行した女性ディレクターも同感。その話をすると呉さんは初め戸惑っていた。若い彼も、師匠の理解が必要という。呉さんは「(若い)彼はまだ修業中。未熟なので」という。最もであったが、「1人前になるため修業している姿を撮りたい」と説得して了解を得た。日本に帰ってさっそく企画書を書き上げNHKの番組担当に提案した。するとすぐ返事が来た。「OK」。11月だった。更に取材を重ねてロケ台本を作りロケの準備をするとして年明けに出発と考えていた。ところが「年内にロケに行ってくれ」という。年明け1月に放送したいというのだ。慌てて金門島の呉さんに連絡し、技術(カメラマン、録音マン)を手配し、通訳・コーディネーターを選定する(金門島は日本統治下になかったので日本語が話せる人が少ない)。航空券を予約し宿や現地の移動手段など手配する。20分番組とはいえ1週間はロケが必要なので、時間をとってもらわないといけない。12月という時期なので呉さんも驚いて「急だね」と。でも「いいよ」といつてくれた。併行してロケに行くディレクターは構成案をねる。出発数日前、NHKの担当CP(チーフプロデューサー)に構成案をメールする旨、電話をすると何と「STOP!!」別のCPが先に台湾の人物にOKをだしてしまっていた。うっかりしていた。ごめん。台湾を続けて取り上げることができないというのだ。その別の台湾は「鉄道女性車掌」で「若い包丁職人(こちらは男性)——何と女性ファーストなのか?」と思ったところ「もうロケに出発してしまっている……」という。よくある話だがNHKの中のCP間の連絡はどうなっているのかと私も、女性ディレクターも苦笑した。(笑って許しました)。このCPさん。前の九份もOKのあと変更になった2度目。さて問題は金門島の呉さんに中止を連絡しなければならぬ。(続く)

てくてく台湾旅④ 学生カバンを追いかけて

松田義人(deco/編集者・ライター)



嘉義高中の親切な学生たちと

嘉義高中の学生カバンを探せ! 嘉義高中に潜入!
前回、台湾の学生服の話をしたが、それと同時にやはりよく買ってしまうのが学生カバンです。台湾人の方なら誰もが通るカーキ色の帆布製のアレですが、これも僕は買い過ぎて、結構な数になっています。日本人旅行者からすれば、一見どこの学校のものも同じに見える学生カバンですが、よく見ると構造や素材が微妙に違います。このことから、カバンに書いてある書体や字面も、「なんか好きだな」「なんか好きじゃない」と、各学校の好き・嫌いが出てくるようになりました。自分でもちょっと異常のようにも思いますが、しかしこういっただいも台湾旅の楽しみの中のひとつです。そんな中で「これは欲しい!」と思ったのが、嘉義高中の学生カバンでした。嘉義の文化路夜市などで、嘉義高中の学生がカバンをブラ下げながら散策している様子をたびたび見て人目惚れ。これは欲しい! 以来、僕は嘉義に行く度に、嘉義高中の学生服の販売店を探していたのですが、何故かどこにもありません。中文が出来れば、「どこで買えるか」はその辺を歩く学生に聞けばすぐ解決するはずですが、まったく喋れないのでいつそ嘉義高中に直接行って直談判しようと思いつきました。自分でも「なんでそんな……」と思うところもありますが、これ自体も台湾旅の思い出になるかもしれない……という考えもありました。嘉義高中は大きな門がある学校で、入口には警備員さんがいます。一瞬ひるみましたが、あらかじめネット翻訳して用意し

国共内戦を戦った退役老兵が共同生活する「栄民の家」の取材も終盤にさしかかっていた時である。老兵たちが戦いの証言をすると必ず口にしたのが「金門島」であった。国共内戦の最後の戦いは金門島で展開された。1949年10月である。大陸での戦いに敗れた国民党軍が追撃する共産党軍の最後の橋頭堡にしたのが金門島。大陸の廈門からわずか10キロの島に3万の共産党軍がジャンク船で上陸。島の北東部の古寧頭で激しい戦闘が展開され撃退した。金門島は台湾が日本に統治されていた時代は中国領であったが、古寧頭で台湾領の最前線の島になった。中国共産党は台湾攻略を狙っていたが朝鮮戦争で機を逃した。1957年に「大躍進」が発動され農業

日本法律停・看・聴 消費税増加對不動産交易會產生什麼影響?

2019年10月1日起,日本消費税將由8%改為10%,但消費税對不動産的買賣會產生什麼影響呢?

- ①對買賣雙方皆會產生影響的不動産仲介服務費。
②買家方面,不動産購買價格將會產生巨大影響!
③買房現金回饋津貼額度增加
④提高贈與稅的免課稅額度

Advertisement for Kurosawa Group (黒澤合同事務所グループ) listing services like legal, tax, and real estate, with contact information for Tokyo.

Large advertisement for 'Daijokai' (大賜福天祈) event, featuring a map and contact details for the Japanese Buddhist temple 'Jintoyu' (純陽宮).

防疫不該有漏洞 日本各界聲援台灣參加WHA

為台發聲 日本河野外相發推特支持

【東京／綜合報導】繼美國、英國聲援台灣參加世界衛生大會(WHA)後，日本外務大臣河野太郎於五月八日透過推特發文，表達日本支持台灣以觀察員身分參加WHA，外交部也隨即在推特上回覆，感謝河野外相對台灣的支持。

日本外務大臣(外交部長)河野太郎透過推特表示，隨著國際化進展，強化全球共同因應公共衛生危機不可或缺，也為了不讓傳染病對策等產生地理上的空白，日本支持台灣以觀察員身分參加世界衛生大會。

推文一出隨即吸引不少台日網友回覆，日本網友紛紛留言說，「台灣加油，最喜歡台

灣」、「支持」、「贊成」等，台灣網友則回覆「衷心感謝河野外相」、「謝謝你為台灣發聲」等。

外交部則轉推這篇推文，提到「衷心感謝河野外相支持台灣應出席WHO總會，日本友人的聲援彰顯出台灣參與WHO總會，對世界的健康安全保障是何等的重要，以及台灣2300萬人的基本人權被忽視是何等的不公平。非常感謝日本友人的支持。」

外交部也表示，台日關係至為密切，雙方加強合作，共同因應世界衛生問題，符合兩國的利益，台灣有意願積極貢獻國際社會，也有能力參與全球疾病防治事務，以作為國

際良善的力量。外交部除對河野外相表達感謝之外，也期盼日本等理念相近國家，繼續支持我國參與國際組織及活動，以共同為國際社會做出貢獻。



外交部回應河野外相推文

日華懇赴代表處遞交 挺台決議文



日華懇赴駐日代表處交付挺台參加WHA決議文

【東京／採訪報導】日本國會議員組織「日華議員懇談會」(日華懇)會長古屋圭司於五月十五日率團前往駐日代表處，將挺台參加WHA的決議文轉交給駐日代表謝長廷，表達日華懇對台灣的支持。

古屋圭司會長率領日華懇幹事長、首相安倍晉三的胞弟岸信夫，以及顧問山東昭子、國會議員金子恭之、牧義夫、笠浩史、西銘恒三郎、水落敏榮、日華懇事務局局長木原稔等人到駐日代表處遞交決議文。

決議文寫道，日華懇一貫支持台灣以觀察員身分參加WHA，今年三月二十七日的年度總會上也做出2019年度決議，支持台灣參加WHO、WHA，同時為了促使台灣參加WHA，日本政府只要有機會就要明確表明自己的立場與態度，與美、英、法、德、澳、加、歐盟等表態挺台參加WHA的相關國家與地區合作，加強敦促以WHO秘書處支持台灣以觀察員身分參加今年的WHA。

古屋圭司表示，今年三月日華懇年度懇親會時做出基本方針，強烈支持台灣參與WHO和WHA，但遺憾台灣至今尚未接獲參加的邀請函，而且從2017年起就未能參加。特別是WHO憲章開明義就指出，不能因政治信仰不同而有所差別，台灣是民主國家會政權輪替，日本也一樣，絕對不能因為是哪個政權上台，就受到差別。

古屋圭司提到，這恐怕是因為中國的運作、施壓，但日本還是認為要基於普遍的原則、人權，特別是對日本而言，傳染病等的問題會受到很大影響的，這是全球化的、跨國境的問題。

古屋也提到，今年有很多主要國家，包括美、英、法、德等明確表態支持台灣參加WHA，所以應該與這些國家好好合作，向WHO提出強烈要求。日華懇也已要求日本外務省、厚生勞動省要為此多努力。

木原稔則表示，日華懇已把決議文遞交給日本厚生勞動省、外務省，希望能持續努力替台灣爭取參加WHA。岸信夫也說，因為日本和台灣地理位置是最近的，如果台灣成為防疫的漏洞，對日本也會有風險的問題產生。

謝長廷對媒體表示，這份決議文對台灣來說，真的很溫暖。他指出，日台之間的人員往來一年有六百多萬人，台灣如果成防疫漏洞，對日本、甚至國際與台灣有往來的人也可能受害，所以這不單純是台灣的問題，非政治性議題不該用政治力壓迫，是國際的共識。

謝長廷也提到，中國每次在這個議題上都是失分的，形象是受損的。因為不管每一次是台灣登報或新聞報導，都使得台灣人民更憤慨，他認為中國應該要在戰略上或其他的觀點上重新思考這個問題。

關東僑商團結力量 遊行支持台灣



關東地區各僑、商會都專程參加

【東京／採訪報導】為了支持台灣出席WHA，全日本台灣聯合會邀請代表處、東京僑商界於五月十九日一同走上新宿街頭遊行，向日本民眾傳達不能因為政治等問題，枉顧兩千三百萬人民的權益，甚至是造成防疫的漏洞，希望日本也能給與台灣支持。

關東地區僑商界一直以來都相當支持台灣參加WHO、出席WHA，四月份曾一同發出聲明聯署，但因為台灣今年仍未受邀參加，進而由全日本台灣聯合會發起遊行，在會長趙中正帶領下，隊伍從新宿中央公園出發，經過甲州街道，最終抵達區立新宿公園，吸引關東地區各僑商會成員參加，有人

專程從茨城、靜岡專程前來參加，駐日副代表蔡明耀、橫濱辦事處長張淑玲、日本台灣聯合總會會長河道台、在日台灣同鄉會長王紹英等，將近三、四百人參與。

趙中正表示，這次的目的很簡單，就是希望讓大家知道台灣有意思、責任，也願意全力參加國際衛生組織，不應該有分別或是選國家，而是要照顧人民、為台灣爭取權利，貢獻世界的和平、衛生。而今天的遊行很滿意，有很多人都是從很遠的地方專程前來，即使今年台灣無法參加，我們也要繼續努力，將我們的心情、心願傳達給世界的人知道。



關東僑商界透過遊行 呼籲全世界支持台灣參加WHA

蔡明耀表示，很感謝許多專程從茨城、靜岡、橫濱前來參加的人，而不只是日本，從前年開始很多理念相近的國家都支持台灣參加WHA，像是澳洲、英法德等國家，因為防疫是沒有空缺的，台灣的參與對世界的衛生是非常有貢獻，一旦台灣發生了缺口，鄰近的國家都會受到災殃，所以我們希望全世界所有國家，不論是中國或是其他國家，都應該重視台灣參加WHA的重要性，早日讓台灣加入世界衛生體系，共同保護我們人民的健康安全。

來日讀書三年的留學生廖秉春表示，WHA是國際大型的醫療會議，台灣在醫療方面也非常進步，應該是不關政治、有權利、義務參加這樣的會議，今天看到很多人來，將自己的內心吶喊出來，感覺有些人都有聽到我們的聲音，能讓多一個人聽道就是好事，也希望明年台灣能受邀參加。

關西僑界發起 呼籲國際社會支持台灣活動



李世丙處長率關西僑胞進行「支持台灣加入WHA」健走

【大阪／採訪報導】關西僑界於五月九日下午在大阪中華總會館舉行「籲請支持台灣參與2019年世界衛生大會」座談會，在會中發表聲明呼籲日本及國際社會支持台灣出席世界衛生大會(WHA)。會後由駐大阪辦事處處長李世丙率領關西僑胞在會館周圍進行支持台灣加入WHA的健走活動。

聲明中指出，根據WHO憲章，健康是基本人權，是普世價值，不因種族、宗教、政治信仰、經濟或社會情境而有所分別。自2017年起，世界衛生組織WHO違反其憲章宗旨，不邀請台灣出席WHA。然而近

年已經有越來越多友邦國家以具體行動支持台灣加入WHA，台灣積極參與並貢獻國際社會的努力和決心也從未改變。

聲明中也強調台灣為何有權參與WHA？因為健康是普世人權，台灣身為地球村的一分子，有權享有與世界上其他人一樣的健康權益，沒有理由被排斥。防疫也無國界，近幾年因全球化趨勢和大眾運輸的便利，疾病的傳播已無遠弗屆。台灣參與WHA，不僅攸關我全體國人的健康權益，更是全世界衛生和防疫體系不可或缺的一環。



李世丙處長在座談會中致詞



僑務委員王輝生致詞



僑務委員張雅孝致詞

聲明同時提到，台灣能對全球衛生做出實質貢獻，台灣身為地球村的一員，一直以來不遺餘力從事促進健康與新興傳染病之研究與防疫，以台灣的醫衛專業技術水準，有能力對全球衛生做出實質貢獻。

駐那霸辦事處與沖繩各界 掃街挺台灣



隊伍掃街前合影

攝隊隊伍發放面紙一景

【沖繩／綜合報導】駐那霸辦事處於五月十二日在那霸市知名景點「國際通」舉辦「台灣友好DAY—支持台灣參與WHA」掃街健走活動，邀請當地僑商界，以及友台團體參與，並高喊「台灣加油」口號，沿路不少居民都熱烈支持，甚至一同加入掃街。

此次掃街由琉球華僑總會、琉球台灣商工協會及那霸日台親善協會、華思會、沖繩台灣交流振興會等親善團體會員約三十餘人共同參與，一行於「那霸Oo e a n」飯店前集會舉辦活動開幕式，其後由駐那霸辦事處處長范振國處長及參與活動之團體代表琉球華僑總會會長張本光輝會長致詞說明活動主旨。

緊接著由參與活動的人手執中華民國國旗，以掃街方式沿人潮眾多的「國際通」分發印有台、日國旗及日文「請支持台灣參加WHA」字樣的面紙，同時籲請當地民眾全力支持台灣。一行健行完畢後，於國際通大道中央集會合照，並於高喊「台灣加油」口號後結束活動。

駐那霸辦事處處長范振國表示台灣在中

國打壓下，自2017年起即被排除在WHA外，惟台灣位處印太地區樞紐，無法參與WHA，將使台灣成為跨國疾病及疫情防治的重大缺口，並極有可能對鄰國日本的防疫安全造成影響；希望透過這次大會前夕，選在那霸市著名觀光景點「國際通」舉辦活動，累積更多支持台灣參與WHA能量。

琉球華僑總會會長張本光輝表示，「德不孤必有鄰」，台灣雖遭中國打壓無法參與WHA，但台灣的訴求有理有據，必將獲得包括日本在內之國際各界普遍認同及支持。希望以這次的活動為契機，讓沖繩地區支持台灣參加WHA的聲勢持續擴大。

這次「台灣友好DAY—支持台灣參與WHA」活動獲得當地民眾熱烈支持，隊伍發放面紙過程中，獲得許多當地民眾主動索取面紙，並表示認同及支持台灣，也有民眾索取台灣國旗後一同加入掃街者。面紙於隊伍到達活動預定目的地前已被索取一空，足見沖繩民眾支持台灣的熱情。



范振國處長頒發沖繩僑務榮譽職證書 盼持續為台灣努力

【沖繩／綜合報導】僑務委員會自2019年一月一日分別遴聘沖繩縣僑胞張本光輝為僑務諮詢委員、平田英子及張健全為僑務顧問、新垣昌人為僑務促進委員。駐那霸辦事處范振國處長於五月八日在那霸市Harborview飯店，頒發僑委會吳新興委員長聘書予該四位新任僑務榮譽職人員，僑務委員新垣昌人並到場觀禮祝賀。頒發儀式結束後，並藉由餐敘與渠等就沖繩地區僑務交換意見。

處長范振國在致詞時表示，四位僑胞平日在沖繩地區為僑務及臺沖交流奉獻心力，此次獲聘僑務榮譽職人員，可以說是實至名歸；此次僑務諮詢委員一職僑委會

遴聘琉球華僑總會會長張本光輝擔任，是繼多年前之僑領大林正宗後沖繩地區第二位擔任此職位之僑領，足見張本委員對沖繩地區僑務及母國台灣的貢獻有目共睹，盼今後繼續借重張本委員之力。

范處長也提到，此次獲聘僑務促進委員之僑胞新垣昌人屬新生代華僑，顯示沖繩地區積極僑務之僑青亦不乏其人，期許以渠擔任僑務榮譽職人員為契機，今後有更多僑青熱心參與僑務工作。

僑務委員新垣昌人表示，沖繩地區僑界在僑務及支持母國台灣上，活動積極踴躍，伊身為沖繩僑界一員亦引以為傲，每位新任僑務榮譽職人員在沖繩各界均擁有

豐富人脈，平常也積極推動台沖經貿、體育及文化交流亦不遺餘力，期許各位僑務榮譽職人員今後進一步本於職責，在國民外交方面貢獻台灣。

僑務諮詢委員張本光輝代表在場新任僑務榮譽職人員致詞表示，感謝僑委會厚愛，渠等當盡力為僑務及國民外交奉獻心力；為號召各界支持台灣參與世界衛生大會(WHA)，駐那霸辦事處將於五月十二日舉辦「臺灣友好DAY」活動，呼籲僑胞呼朋引伴，熱情響應參與，在沖繩地區為支持台灣參與WHA發聲，壯大聲勢。



駐那霸辦事處范振國處長致詞



就沖繩地區僑務工作交換意見

李世丙處長暢談日本國寶丹頂鶴 到台灣的精彩故事



李處長與大阪台灣同鄉會會員歡聚一堂

【大阪／採訪報導】大阪台灣同鄉會於五月十八日在料理168餐廳舉行五月歡樂會，這是令和元年後的第一次聚會，意義非凡。同鄉會特別邀請駐大阪辦事處處長李世丙蒞臨，和僑胞分享2011年北海道政府贈送丹頂鶴到台灣背後精彩故事。

李世丙處長幽默的表示，他的個性一向謙虛，但是有一件事他要稍微表揚一下自己，就是他是促成日本國寶丹頂鶴到台灣的幕後媒人。2009年台北駐日經濟文化代表處札幌分處成立，北海道廳為了表示祝賀，提出願意贈送一對國寶丹頂鶴給台灣，並交由釧路市執行。當時在札幌辦

事處擔任組長的他為主要協調人，當他前往釧路市，發現當地的部分保育人士持反對意見，不希望國寶外流。後來日本發生禽流感事件，他以分散風險為理由說服日方，終於成功改變對方的態度，日方起初挑中一對三十多歲的丹頂鶴準備送到台灣，他覺得年紀實在太大，又耐心地與日方協商，最後終於說服日方選出九歲的雄鳥BIG，和六歲的雌鳥KIKI(貴華)贈與台灣。

李處長表示，丹頂鶴被日本政府指定為特別天然紀念物，日方對於國寶輸出非常慎重，要求台北動物園要派專員到日本受訓，日方也派專家到台北動物園，勘查並指導建造適合丹頂鶴的居住環境。另外，如何將丹頂鶴運送到台灣更是一大難題，丹頂鶴是非常敏感的動物，而且體型龐大，必須用大型飛機波音747運送才行，幸得長榮航空大力支持，派遣專機運送，成功將丹頂鶴運到台灣。

到了台灣，又面臨檢疫、隔離等漫長的手續，日台雙方都非常緊張，派出專員陪同丹頂鶴，確保國寶丹頂鶴在運送過程安然無恙，經過重重考驗，丹頂鶴終於在2011年十月成功搬進台北動物園，並在國人面前亮相。

值得一提的是，運送丹頂鶴到台灣的過程費用龐大，日本官方並無此預算，幸得北海道企業宜得利(NITORI)家居公司的支持贊助。社長似鳥昭雄對台灣相當友好，他表示丹頂鶴在日本也是報恩的象徵，他要藉此感謝台灣在日本311大地震時伸出援手。

丹頂鶴是有名的一夫一妻制，一生只和一個配偶交配，並且可以活到七十歲，吉祥話「松鶴延年」就是指丹頂鶴。聽完李處長的精彩演講，許多華僑都表示，不只增長知識，同時深入理解台日友好交流的重要意義，有機會一定要到台北動物園或是北海道觀賞丹頂鶴。



李世丙處長分享日本國寶丹頂鶴的精彩故事

日本關西台商協會舉行台商杯 高爾夫球賽和卡拉OK賽

【大阪／採訪報導】日本關西台商協會五月十五日分別在塚古典高爾夫俱樂部、難波的卡拉OK店舉行台商杯高爾夫球賽和卡拉OK賽，關西台商踴躍參加。晚上在舉行懇親會及頒獎儀式，有近百人參加，駐大阪辦事處處長李世丙也到場致詞，場面十分熱鬧溫馨。

日本關西台商協會上午在寶塚古典高爾夫俱樂部舉行台商杯高爾夫球賽，有十餘名台商會員參加，台商們以球會友，其樂融融。比賽結果前三名分別是鄧耀輝、楊立寧、葉山祐造，由會長俞秀霞頒發獎金。

下午在難波的卡拉OK店舉行台商杯卡拉OK賽，十餘名台商會員參加，比賽採機器計分方式，得最高分者為優勝。台商們進行歌喉大比拚，比賽結果前三名分別是陳楊珍珍、王玲玲、鄧益明，參加者表示唱

不過癮，期待明年能繼續舉行。

晚上的懇親會中會長俞秀霞致詞時表示，感謝台商朋友的熱烈參與，使活動圓滿成功，期待大家在享受美食時，也能互相交流商機，在新的令和時代，一起迎接新氣象，祝福所有台商生意興隆，萬事如意。

駐大阪辦事處處長李世丙也到場致詞，他表示，進入令和時代，他感受到台日友好關係也進入新時代。例如近日近鐵百貨舉行亞洲夜市的特別活動，其中選特設台灣屋台區，原本主辦單位選擔初次舉辦是否能吸引人潮，結果盛況空前，大排長龍，顯示大阪地區民眾非常喜歡台灣和台灣美食。新的一年代表處會努力協助台商，將日本中小企業的優良技術，引進台灣中小企業，促進台日企業更進一步的交流。



日本關西台商協會舉行台商杯高爾夫球賽



日本關西台商協會舉行台商杯卡拉OK賽

台灣連親睦舞會 喜迎令和元年



【東京／採訪報導】隨著日本新時代的來臨，日本又像是再過一次新年般，各地都舉辦慶祝活動，其中所屬高門寺阿波舞的台灣連特別於五月四日舉辦親睦舞會，在燈光和DJ音樂的交錯下，營造出90年代的光景，讓參與的來賓熱在其中，跟隨音樂起舞，歡迎令和時代的來臨。

這次活動也特別邀請到當初台灣連創立的大功臣，前駐日代表處文化組副組長林默章一同出席共襄盛舉，林默章在會中分享到當初台灣與高門寺阿波舞結緣的始末，以及今年高門寺阿波舞第三次到台灣交流，他也感謝台灣連連長尹世玲的幫忙，並積極推廣阿波舞。

連長尹世玲表示，今天很高興看到大家齊聚一堂慶祝新時代，這次的場地マハラジャ是當初泡沫經濟前最有名的地方，許多人下班後都會來狂歡，因此今天希望大家能一起開心回味90年代的繁榮景

氣，並一同迎接新的令和時代，也希望更多人能一起投入台灣連跳阿波舞，並在兩年後能與高門寺阿波舞一同返台演出。

活動現場在音樂開始後就到最高峰，所有人都聚集到舞台中央，開心的隨著音樂舞動身體，主辦單位也特別準備多首台灣經典歌曲，像是伍佰的《你是我的花朵》等，另外也請到高門寺阿波舞天翔連的成員到場，教導阿波舞的基本動作，讓大家都跳得非常盡興。



連長尹世玲

關西林氏宗親會 召開年度懇親會

【大阪／採訪報導】關西林氏宗親會於五月十九日於大阪市蓬萊邦強餐廳召開年度懇親會，共有八十位會員及各界來賓參加。包括駐大阪辦事處處長李世丙、大阪日台交流協會會長野口一、大阪台灣同鄉會名譽會長謝美香、大阪台灣同鄉會名譽會長張德德、日台商工交流會會長廣川啟智、大阪中華總會事務局長林學謙、日台欣華會會長代理孫建綱等多位貴賓應邀出席。

會長林錫璋是法學名譽教授，長年擔任關西林氏宗親會會長，對教育十分熱心，平日還義務教導僑胞台灣話。當天的抽獎活動有來自各個僑團僑領提供的獎品，顯示出林會長的好人緣。

李世丙處長應邀致詞時表示，林氏是台灣第二大姓氏，林氏在全世界各地都有優秀的華人，台灣人信奉的媽祖也姓林，他剛進入外交界時第一位長官是駐日代表林金莖，他要對在座所有林氏宗親獻上敬意。他祝賀林氏宗親會會務越來越壯大，在令和時代在各行各業都有傑出的表現。

隨後在大阪日台交流協會會長野口一帶領下，進行乾杯。會員享受美食，閒話家常，笑聲不斷。並有豐富的摸彩活動，最大獎有華航提供的機票，與會者歡聚一堂，活動圓滿成功。



會長林錫璋與中獎來賓合影



李世丙處長與中獎來賓合影

中華民國留日台灣同鄉會改選 蕭玉蘭接任會長



蕭玉蘭接任會長

【東京／採訪報導】中華民國留日台灣同鄉會於五月二十六日在銀座舉辦第二十二屆會長選舉和交接儀式，由蕭玉蘭一人同額競選，獲得所有理監事們認同，一致鼓掌同意通過，會後眾人轉往新宿台南擔仔麵舉行懇親會，副代表張仁久也專程出席祝賀蕭玉蘭擔任新會長。

這次第二十二屆留日台灣同鄉會會長蕭玉蘭在代表處僑務組組長王東生、名譽會長莊海樹的見證下，與第二十一屆會長張春美進行交接。

蕭玉蘭表示，很謝謝大家這次的支持，過去的會長們都很認真在帶領會務發展，她將借鏡過去的會長們，做得好的地方會繼續持續下去，不夠好的地方也會加強努

力補足，現在時代已經不一樣了，會努力帶領同鄉會往前走，而同鄉會就像大家庭，大家就像家人一樣，不論什麼事情都會互相協助。

僑務組長王東生表示，留日台灣同鄉會有74位理監事，是僑界裡最多的，隨著時代的變遷，女性逐漸比男性多，像是這次會長副會長都是女性，但相信會務還是會持續蒸蒸日上，希望蕭玉蘭會長能秉持前任的張春美會長，以及最年老的莊海樹會長奠定的基礎，將同鄉會繼續發揚光大。

會後，留日台灣同鄉會在新宿台南擔仔麵舉行懇親會，副代表張仁久特別到場共襄盛舉，他表示，同鄉會過去各種活動都辦得很好，特別是今年三月舉辦的懇親大會，不僅有三百多人參加，僑委會吳委員長也都有參加，希望蕭會長以後可以多多跟代表處聯繫，舉辦僑界親睦交流活動。

張仁久也說，藉這次機會報告，郭仲熙副代表已於四月份返台，就任台灣日本關係協會秘書長，他會繼續在台北為我們服務，而原本業務會由我來承辦，往後的日子會與王東生組長和文君妃秘書一起為大家服務，如果大家有什麼需要歡迎盡量跟代表處提出。

林品任首次與台灣樂團在日本巡迴演出



NSO跨時代演出 台灣美聲響亮日本

【東京／採訪報導】NSO國家交響樂團於四月三十日在東京文化會館舉辦音樂會，剛好碰上令和時代的來臨，讓這次的音樂會多了跨時代的美名，也讓台灣美聲響亮日本新時代。

NSO這次由音樂總監呂紹嘉領軍，帶來日治時期台灣作曲家江文也的《台灣舞曲》，以及日本音樂家芥川也寸志的作品《為交響曲所寫的音樂》，並與台灣小提琴家林品任合作，演奏孟德爾頌E小調小提琴協奏曲。

呂紹嘉表示，《台灣舞曲》演過很多次，但在東京是第一次，他覺得《台灣舞曲》有特別的意義，因為是江文也在1936年在柏林奧運得獎的作品，這次又在明年東京奧運前一刻演奏這首曲，特別有意義。

他提到，他也願意推廣台灣早起音樂史重要的人物，因為當初江文也的一生非常坎坷，是時候要為他做一點事，再加上還有演奏芬蘭作曲家西貝流士和日本作曲家的曲子，能展現出台灣吸收各種文化，並轉變成自己的文化底蘊。

對於這次演出剛好碰上日本改朝換代，呂紹嘉說，這其實是個巧合，但他覺得文化的力量是永續不息，特別是看到台灣跟日本交集的歷史，並從音樂裡看出歷史的長流，但最重要的是承先啟後，要往前看。

林品任表示，這次演出是生涯第一次與家鄉的樂團一起在日本巡迴演出，而日本對他特別有意義，因為2013年他在仙台的國際小提琴大賽得到金牌，是他人生中第一個

國際大賽金牌。

林品任提到，雖然台灣沒有年號的文化，但從他日本朋友中得知新天皇的就位是有跨時代傳承的意義，朋友們非常期待、興奮，他也很榮幸可以在這麼有意義的時間，將台灣的文化素養、水平搬到日本來，並與日本進行文化交流。

駐日代表謝長廷也專程出席這次的音樂會，他表示，新時代的來臨對日本來講是件大事，而我們有從平成到令和的跨時代音樂會是非常有意義，而且明年開始就是奧林匹克運動會，這次的音樂會不僅是開啟東奧時代，也有一種台灣文化交流開幕的感覺。

這次的音樂會除了吸引日本民眾參加，台灣文化中心主任王淑芳、關東地區僑商界人士皆出席共襄盛舉，眾人在平成最後一天，

藉由台灣的美聲，為平成畫下一個圓滿的句點，一同迎接令和與新時代的來臨。NSO也於五月三日至五日受邀參加金澤市的「風和綠的樂城音樂祭」，並於五月六日在大阪交響廳舉辦巡迴第二場的音樂會。



林品任擔任獨奏

呂紹嘉與林品任



超台灣館吸引不少民眾前來



台灣文化 NICO 超會議登場 虛實體驗重現在地味

【千葉／採訪報導】「2019 NICONICO 超會議」是日本網路文化的年度盛事，於四月二十七日、二十八日在幕張展覽館登場，今年文化部與中央研究院數位文化中心、Acer等單位合作，將民俗與日常結合，透過虛實跨界數位體驗打造出「超台灣」館，讓日本民眾能藉由數位科技，體驗台灣特色的在地文化。

「NICONICO超會議」是由日本知名的直播、影片社群網站「NICONICO」所主辦，今年已邁入第八年，每年都能吸引十五萬人參與，同步的網路直播觀眾人數更是超過五百萬人，展出的主題多元，像是日本的傳統文化、電玩、動漫、音樂、舞蹈、角色扮演、料理、鐵道、政治等，可以說是日本網路文化的集大成，也是展示最新技術的重要場所。

文化部今年的「超台灣」館將以「超機車」、「超廟會」為兩大主軸，「超機車」特別與Acer合作推出台北橋聞名的「機車瀑布」VR體驗，讓民眾能置身於車海中化身騎士，感受台北尖峰時刻滿滿的機車瀑布奇景，從沒體會過機車的日本民眾都直呼好恐怖。

「超廟會」則是重現漫畫《神之鄉》中的桃園大溪關公誕辰慶典慶典，並結合生祥樂隊重新編曲及演奏的《風入松》、《火神咒》等北管曲牌，再加上動作偵測技術，推出廟會體感音樂遊戲。只要穿上布偶裝，跟著音

樂和指示擺動，就能親身體驗傳統陣頭表演。

另外這次活動「九天民俗技藝團」與台灣人氣角色扮演玩家Ely合作，攜手呈現最具台灣特色的「官將首」和「電音三太子」演出，以及台灣VTuber先驅「虎妮好朋友」及歌手「空」，都在舞台區合體開講「台日大不同」，吸引民眾紛紛駐足觀賞。

文化部近年來也與中研院跨部會合作，推動本土漫畫月刊《CCC (Creative Comic Collection) 創作集》，讓文史工作者和漫畫創作者一同開發題材，展現台灣歷史、民俗、生態等題材，轉化為文化資產，並推廣到國際，這次「超台灣」現場就有銷售「CCC創作集」系列漫畫日文版單行本，以及台北歷史地圖散步」等書籍。



台灣文化於 NICO 超會議登場



民眾能穿上布偶裝，體驗廟會的感覺



機車瀑布體驗

D

未来を共に創造する

DAISANGEN

買賣・出租・管理

大三元在日本國內與海外都有強大的投資管道。配合顧客的要求，提供打造全程的服務。

株式会社 大三元

☎ 171-0021 東京都豊島区西池袋 4-19-4

☎ 03-5917-0727

☎ 03-5917-0047

☎ 08030136399

✉ info@dsg140613.com

www.dsg140613.com

【買賣】区分收益マンション

北新宿三丁目一棟ビル

JR池袋中央線 徒歩10分 東中野駅 徒歩7分 中野坂上駅 徒歩7分

＜販売価格＞ **23600** 万円

- ・現況：空室
- ・住所：東京都新宿区北新宿3丁目
- ・建物構造：SRC造 地下1階地上5階建て
- ・築年月：昭和61年5月
- ・総戸数：9戸
- ・所在階：1階
- ・土地面積：96.13m²
- ・専有面積：351.06m²
- ・間取り：1階店舗×1戸 地下1階倉庫ほか7室
- ・土地権利：所有権
- ・管理形態：全部委託
- ・取引態様：媒介

【買賣】賃貸店舗

ブライズ東雪谷アジュールコート105号室

東急池袋線 徒歩2分 石川台駅

＜販売価格＞ **17000** 万円 表面利回り 4.66%

- ・住所：大田区東雪谷2-21
- ・現行賃料：630,000円/月
- ・現況：賃貸中
- ・建物構造：鉄骨コンクリート造1階/6階建て
- ・築年月：平成20年3月
- ・向き：南西
- ・専有面積：143.09m²
- ・管理費：17,200円/月
- ・修繕積立金：11,900円/月
- ・設備：敷地内ゴミ置き場
- ・取引態様：媒介

【買賣】事務所

カーニープレイズ新御徒町801号室

JR山手線 徒歩8分 都営大江戸線 徒歩1分 御徒町駅 新御徒町駅

＜販売価格＞ **14000** 万円 表面利回り 6.79%

- ・★駅近
- ・★最大活用
- ・★現況：空室
- ・住所：東京都台東区東上野1-2
- ・現行賃料：792,000円/月 (共益費無)
- ・管理形態：全部委託
- ・建物構造：SRC造 地上8階地下1階建て 所在階8階
- ・専有面積：179.97m² (54.44坪)
- ・管理費：73,000円/月
- ・修繕積立金：48,600円/月
- ・設備：敷地内ゴミ置き場
- ・取引態様：仲介

【買賣】売りアパート

フェリスエーデル

西武新有線 徒歩9分 沼袋駅 徒歩9分 野方駅

＜販売価格＞ **7950** 万円 表面利回り 6.52%

- ・★投資向け
- ・住所：東京都中野区野方3-4
- ・現行賃料：432,000円/月
- ・年間賃料収入：5,184,000円
- ・現況：サブリース賃貸中
- ・建物構造：木造 地上2階建て
- ・築年月：平成25年11月
- ・総戸数：8戸
- ・延床面積：93.53m² (28.29坪)
- ・土地面積：92.49m²
- ・管理形態：自主管理
- ・修繕積立金：11,260円/月
- ・設備：冷蔵庫、洗濯機、テレビ付き、システムキッチン、ユニットバス (浴室乾燥機付)、トイレ
- ・接道：北西側私道4.0m

【買賣】区分收益マンション

ハイライフ高田馬場403号室

JR山手線 徒歩4分 高田馬場駅

＜販売価格＞ **2880** 万円

- ・★現況：空室
- ・住所：東京都豊島区高田3-14
- ・建物構造：鉄骨コンクリート造5階建て
- ・築年月：昭和49年6月
- ・総戸数：28戸
- ・所在階：4階部分
- ・専有面積：43.60m² (13.18坪)
- ・間取り：2DK
- ・管理費：9,110円/月
- ・管理形態：自主管理
- ・修繕積立金：11,260円/月
- ・設備：冷蔵庫、洗濯機、テレビ付き、システムキッチン、ユニットバス (浴室乾燥機付)、トイレ
- ・★新築カプセル向け
- ・★駅近
- ・★トイレ別
- ・★ウォシュレット付、給湯器 (追い焚き付)、インターネット/NTT光、宅配ロッカー、ベットの不可
- ・★引渡：相談
- ・★取引態様：媒介

【賃貸】貸事務所

NCビル3階

東急東横線 都立大学駅 徒歩9分

- ・現況：空室
- ・住所：東京都目黒区碑文谷3-19
- ・賃料：1,327,320円/月 (共益費込)
- ・建物構造：鉄骨造 地上7階建て
- ・所在階：3階
- ・賃料面積：324.87m² (98.27坪)
- ・築年：2ヶ月
- ・保証金：3ヶ月
- ・更新料：1ヶ月
- ・償却：1ヶ月
- ・保証会社加入必要
- ・借家人賠償保険加入必要
- ・取引態様：媒介

【賃貸】貸事務所・店舗

ロイヤルガーデン8ビル3階

池袋駅 徒歩6分 池袋駅 徒歩6分

- ・★最大活用
- ・★2路線以上利用可
- ・★飲食可
- ・★業種相談可能 (スナック、バー、イタリアン相談可)
- ・現況：空室
- ・住所：東京都豊島区江東橋4-13
- ・賃料：756,730円/月 (共益費込)
- ・建物構造：鉄骨コンクリート造1階 地上7階建て
- ・所在階：3階
- ・築年月：平成10年12月
- ・賃料面積：175.99m² (58.21坪)
- ・礼金：2ヶ月・保証金：4ヶ月
- ・更新料：1ヶ月・償却：2ヶ月
- ・保証会社加入必要
- ・設備：トイレ、エレベーター、機械警備
- ・取引態様：媒介

【賃貸】シェアハウス (普通賃貸借)

フェニックス十条203号室

十条駅 徒歩1分

- ・★学生向け
- ・★外国籍可
- ・現況：空室
- ・住所：東京都北区十条2-22-5
- ・木造：地上2階建て 所在階2階
- ・賃料面積：6m² (1.81坪)
- ・間取り：ワンルーム
- ・賃料：43,000円/月 (共益費込)
- ・礼金なし：敷金1ヶ月
- ・保証会社加入必要、借家人賠償保険加入必要
- ・設備：Wi-fi有り 水道光熱費込 エアコン
- ・取引態様：貸主

【賃貸】賃貸マンション

両国サトウビル402室

都営大江戸線 徒歩7分 両国駅 徒歩10分

- ・★ペット飼育可
- ・★事務所相談可
- ・★外国籍可
- ・★カプセル向け
- ・現況：空室
- ・住所：東京都墨田区2-14
- ・賃料：93,000円/月 (共益費込)
- ・建物構造：SRC造8階建て
- ・所在階：4階部分
- ・築年月：平成4年2月
- ・専有面積：30.74m²
- ・間取り：1DK・礼金：2ヶ月
- ・敷金：1ヶ月・更新料、新賃料：1ヶ月
- ・住宅保険料加入必要
- ・保証会社加入必要 (総賃料60%~)
- ・契約期2年 (普通借家契約)
- ・入居可能日：即入居可
- ・設備：駐車場有り、バルコニー、バス、トイレ別、室内洗濯機置場、収納有り、敷地内ゴミ置き場 (更新時に賃料変更有)
- ・取引態様：媒介

【賃貸】賃貸マンション

クレスタバレス荒川302号室

東武東上線 徒歩7分 西日暮里駅 徒歩20分

- ・★外国籍可
- ・★カプセル向け
- ・★事務所利用可
- ・現況：空室
- ・住所：東京都荒川区荒川2丁目
- ・賃料：112,000円/月 (共益費、管理費、賃料込)
- ・建物構造：鉄骨造7階建て
- ・所在階：3階・向き：南
- ・築年月：平成2年5月・専有面積：43.2m²
- ・更新料：20K・礼金：1ヶ月・敷金：2ヶ月
- ・更新料、新賃料：1ヶ月
- ・住宅保険料加入必要 (2年間18,000円)
- ・保証会社加入必要 (総賃料60%~)
- ・契約期2年 (普通借家契約)
- ・入居可能日：即入居可
- ・設備：駐車場有り、バルコニー、バス、トイレ別、室内洗濯機置場、収納有り、敷地内ゴミ置き場 (更新時に賃料変更有)
- ・取引態様：仲介



文化講座・展覧活動資訊 Information 全日本台湾祭り & 華僑イベント スケジュール

(東京) 光と影は鏡の如く〜ガラス乾板写真展

会場: 台湾文化センター
時間: 4/12〜6/28
主催: 台湾文化センター

(東京) 電子機器トータルソリューション展(台湾出展)

会場: 東京ビッグサイト
時間: 6/5〜6/7
主催: 一般社団法人日本電子回路工業会

(四国) 瀬戸内国際芸術祭(台湾出展)

会場: 瀬戸内海島、高松港、宇野港
時間: 4/26〜11/4
主催: 瀬戸内国際芸術祭実行委員会

台湾留学フェア

会場: 横浜中華学院、東京中華学校、水戸成成ホテル、東洋大学附属九段校内
時間: 6/20横浜、6/22東京、6/23水戸、6/24東洋大学
主催: 日本台湾教育センター

(東京) 台湾映画歴史大作『セツク・バレ』上映 & トークイベント「台湾映画のいま〜オリジナリティと未来へ向けて」

会場: 台湾文化センター
時間: 6/22前編の上映、6/23後編+トーク
主催: 台湾文化センター

(宮城) 台湾ライフスタイル商品商談会(仙台初開催)

会場: ウェスティンホテル仙台
時間: 7/8
主催: 経済部国際貿易局、台湾貿易センター

(東京) 台湾企業人材マッチング会 2019

会場: KP ガーデンシティ PREMIUM 秋葉原
時間: 7/12
主催: 経済部投資業務局

(福岡) 台湾ライフスタイル商品商談会

会場: 西鉄グランドホテル
時間: 7/12
主催: 台湾貿易センター

(大阪) 台湾・大阪日用工芸創作交流展

会場: [89] 画廊、台湾文化センター
時間: 7/12〜7/26 [89] 画廊、9/20〜11/24 台湾文化センター
主催: 台湾文化センター

(東京) 第3回通信・放送 Week(台湾出展)

会場: 東京ビッグサイト 青海展示棟
時間: 7/17〜7/19
主催: リードエグジジションジャパン(株)

(横浜) 「淬・煉」台湾當代芸術展

会場: 台湾文化センター、横浜市民ギャラリー
時間: 7/5〜9/13 台湾文化センター、7/31〜8/11 横浜市民ギャラリー
主催: 台湾文化センター

台湾・大阪日用工芸創作交流展

会場: [89] 画廊、台湾文化センター
時間: 7/12〜7/26 [89] 画廊、9/20〜11/24 台湾文化センター
主催: 台湾貿易センター

(東京) 立法院蔡其昌副院長歓迎晩會

会場: 東京トリプルワン
時間: 6/9
主催: 東京台湾商工会

(東京) 東京中華學校創校90周年記念園遊會

会場: 東京中華學校
時間: 6/9
主催: 東京中華學校校長會

國建會日本聯誼會2019年度夏季演講會・會員大會

会場: 池袋東明飯店
時間: 6/16
主催: 國建會日本聯誼會

(兵庫) 阪神甲子園球場「台湾デー」

会場: 阪神甲子園球場
時間: 6/19〜6/20
主催: 株式会社阪神タイガース、阪神電気鉄道株式会社

(東京) 台湾フェスティバル TOKYO2019

会場: 上野恩賜公園噴水廣場
時間: 6/20〜6/23
主催: 一般社団法人台湾を愛する会(愛臺灣會)、台湾フェスティバル™ 実行委員会

(宮城) 南三陸台湾祭り

会場: 南三陸町さんさん商店街
時間: 6/22
主催: 南三陸台湾祭り実行委員会

(愛知) 台湾夜市 in 太田川 2019

会場: (愛知) 台湾夜市 in 太田川 2019
時間: 8/2〜8/3
主催: 一般社団法人知多地域活性プロジェクト内、台北夜市 in 太田川実行委員会

(東京) 台湾フェスタ 2019

会場: 代代木公園廣場
時間: 7/27〜7/28
主催: 台湾フェスタ実行委員会

摩訶般若波羅蜜多心經
 觀自在菩薩。行深波羅蜜多時。照見五蘊皆空。度一切苦厄。舍利子。色不異空。空不異色。色即是空。空即是色。受想行識。亦復如是。舍利子。是諸法空相。不生不滅。不垢不淨。不增不減。是故空中無色。無受想行識。無眼耳鼻舌身意。無色身香味觸法。無眼界。乃至無意識界。無無明。亦無明盡。乃至無老死。亦無老死盡。無苦集滅道。無智亦無得。以無所得故。菩提薩埵。依般若波羅蜜多故。心無罣礙。無罣礙故。無有恐怖。遠離顛倒夢想。究竟涅槃。三世諸佛。依般若波羅蜜多故。得阿耨多羅三藐三菩提。故知般若波羅蜜多。是大神咒。是大明咒。是無上咒。是無等等咒。能除一切苦。真實不虛。故說般若波羅蜜多咒。即說咒曰。揭諦揭諦。波羅揭諦。波羅揭諦。菩提薩埵。

台湾物語

〜「麗しの島」の過去・現在・未来

著者は台湾を「台湾の人たち一人一人が、長編小説のような物語を抱えて生きている」と前提した上で、「台湾の人たちと友達になって、ぜひ彼ら彼女らの、またそのお母さんやお婆ちゃんの物語に耳を傾けて下さい」とし、本書を「台湾という物語を読み解くための、道しるべになることを心から願っています」としている。

昨年、旅行先として注目されている台湾。「台湾各地についてのガイドブックやグルメガイドは充実している」とする著者だが、現地を訪れてはじめて知る台湾ならではの事情を垣間見るといふ。さらに、地理的、歴史的にも密接な関係にある「台湾についての日本語による本」はあまり多くないという。三十年間中国語による書籍を執筆している著者だが、長年の課題だったとする「台湾について日本語で本を書くこと」を実現した。

本書は、台湾が好きで、興味が有り、友人がいて、旅行しようと思っている人向けに作られた。著者は、台湾について考えを巡らすのに必要なボキャブラリーが不足すると、一方通行の迷路にはまったように、いつも同じ結論にたどり着いてしまう懸念を、この本で払拭して欲しい願望もあるようだ。

その台湾を七つの物語で構成されているのが本書の特徴。「歴史」「ことば」「神様」「建築」「地名」「映画」「台北中台南などの町と人びと」からなる。こうした平易で物語のような文章により、台湾について知る事ができる。そして具体的に台湾に旅をして、現地で映画などを鑑賞する事がより深い経験になるとし、それを旨とした一冊でもある。

台湾新聞を閲覧の皆様の中から抽選で1名様に本書「台湾物語〜麗しの島」の過去・現在・未来」をプレゼント致します！応募方法は、ハガキに応募券の切り抜きを貼り付け、お名前、ご住所、お電話番号及び台湾新聞へのご意見ご感想を明記のうえ、台湾新聞編集部までお送りください。当選のご連絡は発送をもって代えさせていただきます(6月中に発送予定)。締切り: 6月15日(消印有効) 株式会社台湾新聞社編集部 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 / tel:03-5917-0045

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員

台北 ¥27,000(税別)	北京 ¥30,000(税別)	上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別)	韓国 ¥27,000(税別)	越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別)	曼谷 ¥32,000(税別)	新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

精通國、臺、日語服務親切 ※銀行匯款口座 三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店 (普) 3678888 (名義) 嘉南觀光(株)

營業時間: 週一〜五 9:30〜18:30 週六 9:30〜13:00
TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989
地址: 〒169-0073 新宿区百人町2-20-1 第二岡田屋ビル401

東京こころ日本語学校

Tokyo Kokoro Japanese Language School

台灣人經營・絕對放心・生活/宿舍/升學輔導 0 障礙

〜4月・1年コース/10月・1.5年コース熱烈招生中〜

☆台灣學生特別優惠價☆ 歡迎詢問陳小姐 (Email: tzingchen110@gmail.com / LineID: tzingchen110)

〒174-0071 東京都板橋区常盤台3-25-2(上板橋駅徒歩10分)

一棟売アパート	練馬区桜台	共同住宅	大田区上池台	店舗・事務所・共同住宅	板橋区西台	収益マンション	練馬区氷川台	店舗・共同住宅	練馬区大泉学園
価格: 1億2,000万円	価格: 31,800万円	価格: 31,800万円	価格: 34,300万円	価格: 34,300万円	価格: 32,800万円	価格: 32,800万円	価格: 27,000万円	価格: 27,000万円	価格: 27,000万円
所在地: 東京都練馬区桜台 交通: 西武池袋線「練馬」駅徒歩10分 土地: 214.62㎡(64.92坪)所有権 建物: 共同住宅 2階建 4軒 (2DK) 駐車場: 4台分付 築年数: 昭和55年(築39年) 現況: 全室(空室)	所在地: 東京都大田区上池台 交通: 都営浅草線「西馬込」駅徒歩14分 東急池上線「洗足池」駅徒歩16分 土地: 287.04㎡(86.82坪) 建物: 536.97㎡(162.43坪) 満室 築年数: 平成16年6月 (所有権) 利回り: 6.28%	所在地: 東京都板橋区高島平 交通: 都営三田線「西台」駅徒歩4分 土地: 439.11㎡(132.83坪) 建物: 1,265.10㎡(382.69坪) 満室 築年数: 昭和57年4月 (所有権) 利回り: 8.03%	所在地: 東京都練馬区氷川台 交通: 東京メトロ副都心 有楽町線「氷川台」駅徒歩2分 土地: 274.38㎡(82.99坪) 建物: 770.69㎡(233.13坪) 満室 築年数: 平成4年1月 (所有権) 利回り: 6.24%	所在地: 東京都練馬区大泉学園 交通: 西武池袋線「大泉学園」駅徒歩12分 土地: 261.16㎡(79.00坪) 建物: 613.63㎡(185.62坪) 築年数: 平成11年 (所有権) 利回り: 6.3%					

賴清德與日本學者探討台灣各項議題(賴清德行動辦公室提供)



與賴清德會談

●日學者：食品問題是台日關係之憾●

【東京／採訪報導】前行政院長賴清德在五月十一日的訪日行程中，特別拜訪日本學者，以台日關係、台日經貿、美中貿易大戰、亞太區域安全等議題進行深入探討，其中日本學者指出，台灣禁止進口日本福島五縣食品是這兩年多來台日關係的遺憾。

這次參與討論的學者包括東京大學教授松田康博、助理教授黃偉修、早稻田大學教授若林正丈、東京外國語大學小笠原欣幸、國際經濟研究所伊藤信悟、日本貿易振興機構亞洲經濟研究所主席研究員藤幸人、法政大學教授福田園等人。

松田提到，台日關係最遺憾的是2016年時，若能開放日本福島等五縣食品進口，日本對台灣的感恩會加倍，也會加強台灣加入CPTPP的進展。但台灣的公投結果，付出了政治代價。台灣說過的話沒有做到，在兩方溝通的人感到很失落，而加強台日關係，已經比兩年多前困難得多，因為日本和中國的關係已回到正常軌道。

小笠原則表示，原本日本對台灣的期待很高，但因為台灣的核食公投結果、假新聞導致駐大阪辦事處處長蘇啟誠自殺這兩件事，讓日本挺台的朋友對台灣的未來非常擔憂，似乎台灣的民粹過度高漲，也影響到日

本國內對台灣的期待。若林正丈也指出，對去年台灣九合一選舉與公投結果，感覺是「怎麼會這樣？」台灣原本對於同婚、反核等議題看似很接受，結果只是表面現象。

賴清德在受訪時表示，在討論未來台日關係如何進步的時候，松田教授的確有特別提到這件事非常可惜，基本上他也非常支持台灣，如果當時有通過的話，台日的關係應該會更進一步加強，但是發生過的事就發生，未來還是要繼續加強，他們也讚成日本支持台灣加入CPTPP，希望台灣未來應該盡各種努力，加強對日關係，因為台灣對日本的合作在他們看來是很重要的。

賴清德也提到，雖然公投已經通過了，但在法律限制期間內，並不是什麼事情都不能做，而是要加強處理日本食品進口這個問題，對台灣社會做進一步的說明、溝通，最重要的是跟社會對話，讓台灣的社會了解日本福島周邊的五個縣市食品，以及他們的安全性，然後也用國際的標準讓日本有機會遵循，必然是要朝這個方向來檢討，才能解決這個問題。

駐日代表謝長廷表示，日本人一般在政

治場合比較客氣，不會講真正的话，但是他的了解，當然有影響。2013年台灣就曾和日方承諾會解禁，當時的馬總統曾說過日本食品沒有污染的問題，只有法律問題、標籤不明的問題，因此日方理解認為台灣肯定日本食品沒有問題，所以不知道為什麼隔三年又有問題？

謝長廷提到，現在禁止日本食品的國家，都是政治關係上與日本處不好的國家，像是南韓、中國，而中國與日本關係最近有在改善，所以中方也做了很多承諾，會根據國際規則，再加上香港也已經解禁，相較之下顯得台灣的態度最不理想。



賴清德與學者探討(賴清德行動辦公室提供)

賴清德講座人數爆滿 在日僑民高喊凍蒜總統好

賴清德受在日台灣同鄉會邀請前往東京演講



【東京／採訪報導】前行政院長賴清德訪日行程五月八日至十二日訪日，十二日受在日台灣同鄉會邀請，在池袋大都會飯店舉行演講會，以「台灣與日本共同面臨的挑戰與機會」為題，吸引500多位在日僑胞、日本各界人士出席，他也呼籲美日台應該加強三方合作，現場也有人高舉布條呼喊「總統好」、「賴清德凍蒜」。

賴清德於演講一開始先提到，台灣和日本有著如家人般的感情，平時交流密切，像是921大地震、311東日本大地震等，兩國都互相扶持幫忙，從都市和都市的交流就能看出來，在他台南市長任內造訪日本14次，接待過157團日本訪團，接待過的對象包括前日本首相森喜朗、岸信夫議員、蓮舫議員、鈴木馨佑等。

賴清德指出，雖然在觀光上日本來台灣的人數沒有比赴日的遊客多，但從調查能發現日本人最想去玩的國家台灣都排第一，而在經濟上也合作緊密，合作方向很廣，過去台灣的產業比較偏向代工，這二十年來的發展包括半導體、智慧機器、工業4.0等都能跟日本進一步合作、互補，甚至是前往東南亞發展，日本各界也都支持台灣加入CPTPP。

而關於區域性的威脅，賴清德指出，台日美目前都面臨中國的威脅，不論是習近平取

消任期制，引起國際擔憂，或是一帶一路、東南海擴軍，戰機軍艦動作頻傳，甚至是穿越宮古海峽等，因此不論是美國的「印太戰略」或是日本的「自由與繁榮之弧」、「亞洲民主安全之鑽」，台灣都像是「地心引力的重心」在地理位置或是維繫自由與民主都扮演不可或缺的角色。

賴清德也說，台灣目前正處於關鍵時刻，國民黨競相提出和平協議，但這無法解決台灣問題，因為中國跟西藏幾十年前也簽過，後來還是照樣鎮壓西藏，因此絕對不能和中國簽和平協議，否則台灣會成為第二個西藏。

賴清德提到，民進黨在去年九合一選舉大敗，遭人質疑能否承擔重責大任，也非常憂心，而社會各界有許多督促他要出來承擔責任，後來他決定透過民主決議，爭取台灣人民支持，承擔台灣的下一棒，希望能跟大家一起來壯大台灣。

這次的演講受到矚目，前國策顧問金美齡、日本評論家櫻井良子等人都出席，櫻井良子甚至大讚賴清德對國際情勢分析非常清楚，也很高興台灣出現這樣有責任感的領導，可以感到放心。在日僑民也非常支持，講座中掌聲不間斷，還有人製作「賴清德2020台灣總統」布條，邊高舉大喊「總統好」、「賴清德凍蒜」。

與士林區締結協議 射水市第一個國外友好城市

【富山／採訪報導】在富山縣台日觀光高峰論壇舉行之際，台北市士林區與富山縣射水市也於五月二十四日締結友好協定，士林區是射水市第一個締結協定的國外城市，希望能透過雙方在觀光、教育、文化藝術等交流，促進台灣跟日本友好情誼。



台北市士林區與富山縣射水市締結友好協定

台北市士林區與富山縣射水市因為在過去結下良緣，雙方進一步決議締結友好協定，特別在台日觀光高峰論壇期間舉辦簽約儀式，由駐日代表處副代表蔡明耀、富山縣知事石川隆一負責見證，不僅讓士林區成為射水市第一個國外的友好城市，也為這次的台日觀光高峰論壇添上一筆佳話。

台北市士林區區長江慶輝表示，射水市富有自然資源、文化傳承的美妙都市，而士林區則是人文薈萃、山水交會、宜居宜旅的國際城市，期盼能夠透過簽訂交流合作之後，達到友好共榮的關係，讓民間以及政府機關在觀光、教育、文化藝術等推廣領域，促進台灣跟日本民間、政府部門的交流與友好情誼。

駐日副代表蔡明耀受訪時表示，士林區

與射水市結緣是從2005年開始的，射水的平原農田改良場與我們的七星農田水利會後，雙方慢慢更加認識彼此，直到去年四月，士林區再度訪問時，剛好射水市新任市長夏野想說，為了促進今後兩地發展與交流，便提議簽署交流合作，這次只是草簽，預定七月時會在台北正式簽署。

蔡副代表也提到，士林區和射水市都屬於文化都市，士林區有很多名門大學，射水市也有，希望將來不論是在小學生、中學生的交流，或是文化、農業上的交流，都能夠讓兩地發展欣欣向榮，創造雙贏的關係。而故宮博物院和士林夜市都在士林區，非常歡迎日本民眾造訪遊玩。

橫渡黑潮！ 台日水上摩托車交流活動

【沖繩／綜合報導】花蓮水上摩托車協會於五月九日從花蓮港騎水上摩托車，橫渡太平洋黑潮到石垣島，進行五天四夜的交流活動，再從與那國島返回花蓮港，希望能促進台日間水上船舶運動交流，以及雙方友好關係。

花蓮縣水上摩托車協會在林信吉理事長發起號召下，聚集全國各縣市水上摩托車愛好者共計95人，分別搭乘47部水上摩托車及3艘隨行船，於五月九日清晨自



與那國町町長外岡守吉(中)率領町幹部歡迎花蓮縣水上摩托車協會一行到訪

花蓮港集合出發，歷經約十小時航程橫渡太平洋黑潮，於當日晚間順利抵達石垣島展開交流活動。

團隊一行上岸後，於十日下午拜會石垣市長中山義隆，晚間並舉辦交流晚餐會，邀請中山市長、市府幹部、當地僑領及親善協會人士等出席，駐那霸辦事處范振國處長也專程搭機前往石垣市參加晚會，除了當面感謝石垣市長的大力協助，也為水上摩托車協會加油打氣，晚會場面熱烈溫馨。

結束石垣島交流後，水上摩托車協會於十一日上午駛往花蓮市的姊妹市與那國町，當日晚間抵達與那國島後，受到與那國町町長外岡守吉及當地人士熱情歡迎，並參加與那國町舉辦的歡迎晚宴，場面熱烈盛大。

十二日上午水上摩托車協會人士與那國町舉行環境生態保護交流研討會，交換彼此對環境生態保護的觀點作法，並參觀與

那國町海岸線環境生態保護及體驗與那國町民俗文化。十三日清晨於整備補給完成後，自與那國島出發返回花蓮港，結束此次長達五天四夜的交流行程。

在駐那霸辦事處協助下，花蓮縣水上摩托車協會曾經在2012年花蓮市及與那國町締結姊妹市三十週年之際，組團搭乘水上摩托車跨洋訪問與那國町。此次更進一步擴大交流規模及範圍，跨前往石垣島及與那國島交流，對於促進台日間水上船舶運動交流及增進雙方實質友好關係，深具意義。



水上摩托車跨洋航行盛況

東京台商會設宴 替柯文哲洗塵

晚宴紀念合影



【東京／綜合報導】台北市長柯文哲於五月二十四日出席東京台灣商會舉辦的晚宴，共一百五十人參加，其中不少都是年輕人，柯文哲特別提到，台灣僑胞可以說是跟日本做生意的灘頭堡，會長陳五福也表示，商會會保持中立，沒有政治色彩之分，只要願意來日本交流都樂意接待。

日本媒體NHK於訪問時提到，訪日後參選總統的心態有無改變，對此柯文哲回應說，這次來日本跟選不選總統沒有關係，對他們而言，這次訪日行程是定位成城市外交和學習之旅。

柯文哲也提到，這次來參加東京台灣商會的晚宴主要原因是日本有很多僑胞，不論是求學、做生意的都有，要跟自己的僑民認識一下，特別是與日本做生意，因為僑胞在日本是我們的灘頭堡，還是很重要。

會長陳五福表示，這次是接到台北市政府邀請，共同舉辦座談餐會，柯市長也風塵僕僕到日本，所以盡地主之誼接待，而只要是台灣來的政要，商會都會全力接待，沒有色彩之分，商會也是支持能服務台灣人民、為台灣人民加油的候選人，若之後高雄市長韓國瑜、鴻海集團郭台銘願意來日本交流，商會也樂意接待。

柯文哲也會在會中分享市政上的心得，並接

受僑民的問答，而當晚共一百五十人參加，其中不少都是年輕的僑民，甚至還有人特別詢問到學姊(黃瀟瑩)有沒有來，而跟之前來日幾乎天天都有僑界的晚宴相較，這次晚宴僅有一場，柯文哲表示，因為這次的行程太滿，時間都排不進去。



陳五福會長贈送紀念品給柯市長



柯文哲與僑胞互動



駐大阪辦事處處長李世丙(左四)為義煮團加油打氣

愛心無國界 台南總舖師遠渡大阪為街友義煮

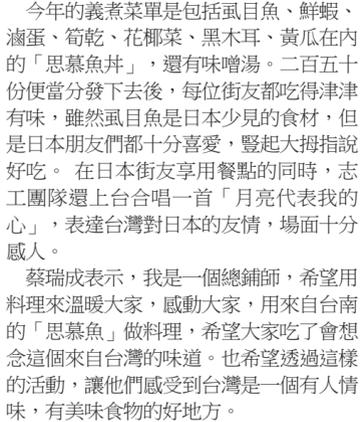
【大阪/採訪報導】愛心無國界，來自台南市的總舖師蔡瑞成與七位台灣志工，於五月十六日帶著台南特產虱目魚漂洋過海來到日本大阪，為西成區街友義煮了二百五十份愛心餐，還為虱目魚便當取了一個好聽的日文名「思慕魚井」，餐後還贈送每位街友一塊台灣形狀的鳳梨酥，讓日本街友不只嘗到台灣美食，還感受來自台灣濃濃的愛心和人情味。

這是蔡瑞成和他的志工團隊第三次來到大阪舉辦義煮，活動的起源是大約五年前，大阪救靈教會的牧師杉山敏毅訪問台灣，友人招待他去蔡瑞成的餐廳吃飯，席間聊起大阪

歲，數十年如一日地獻身服務西成區的街友，他對台灣朋友帶來的愛心十分感激，特別頒發感謝狀給蔡瑞成和志工團隊。蔡瑞成的愛心也得到關西僑胞的響應，包括台南市後援會會長陳天隆等多位關西僑胞也到場幫忙，駐大阪辦事處處長李世丙也特地到場為義煮團加油打氣。

今年的義煮菜單是包括虱目魚、鮮蝦、滷蛋、筍乾、花椰菜、黑木耳、黃瓜在內的「思慕魚井」，還有味噌湯。二百五十份便當分發下去後，每位街友都吃得津津有味，雖然虱目魚是日本少見的食材，但是日本朋友們都十分喜愛，豎起大拇指說好吃。在日本街友享用餐點的同時，志工團隊還上台合唱一首「月亮代表我的心」，表達台灣對日本的友情，場面十分感人。

蔡瑞成表示，我是一個總舖師，希望用料理來溫暖大家，感動大家，用來自台南的「思慕魚」做料理，希望大家吃了會想念這個來自台灣的味道。也希望透過這樣的活動，讓他們感受到台灣是一個有人情味，有美味食物的好地方。



台南總舖師蔡瑞成跨海為日本街友義煮

救靈教會在大阪市西成區長期從事救濟街友活動，並提供免費食物。蔡瑞成聽了很感動，因為他自己每年年末，也會響應創世基金會活動，為街友義煮尾牙。因此他立刻向杉山牧師表示，如果有機會，他願意每年飛日本一趟，為日本街友們煮一餐美味的台灣料理。這個願望受到幾位好朋友的響應和支持，例如台江生技公司的顏榮宏和郭家玲夫婦，熱心的提供台南特產虱目魚作為義煮的主要食材，於是在三年前，第一次日本義煮團正式成行。

義煮活動是在西成區的大阪救靈教會舉行，該教會的主任牧師榮一仰高齡九十一

台灣觀光彩繪列車現身富山 展現台灣之美



台灣彩繪路面電車

【富山/採訪報導】台日觀光高峰論壇開幕前夕，駐日代表謝長廷和交通部觀光局局長周永暉、台灣觀光協會會長葉菊蘭於五月二十三日先造訪富山，富山縣知事石井隆一親自接待外，也特別在富山站舉行台灣觀光彩繪列車的啟用儀式，不僅為論壇暖身，也希望藉此宣傳台灣，讓日本民眾有意願到台灣旅行。

這次啟用的彩繪列車是由富山縣政府與交通部觀光局一同策畫，並同時舉辦鐵道觀光寫真展，而彩繪電車外觀為台灣具有世界遺產級的三十選，內裝則為各縣市的特色廣告，之後會在富山路面電車的環狀線上運行，讓更多日本民眾能認識台灣的美。

石井知事說，七年前僅有華航一週兩班從台北直飛富山，但從去年開始變成一週四班，一年大概有五萬三千人利用這個航線，有那麼多人利用這個航線我聽起來非常高興，可是觀光協會的葉會長覺得這部分好像都是台灣過來的比較多，希望能夠平衡一下雙方的送客量，所以去年我們很努力送了一萬三千人從日本到台灣，而航線開設以來目前總計有三十一萬八千人左右利用。

石井也提到，我們希望除了觀光以外，還能有其他像商務、技術、經濟的交流，也希望藉由民間力量能夠送更多的客人來到富山，以及一起送更多客人到台灣，為了讓富山縣民以及全日本的人民知道台灣的好，所以我們特別跟周永暉局長商量，設計一個彩繪的路面電車，共同在日本這邊把台灣的好發送出去，期許在這個彩繪電車後，富山縣跟台灣的友好關係可以一直持續下去。

周永暉局長表示，很高興在富山車站舉辦寫真展和彩繪列車，也充滿期待來跟大家分享台灣，因為車站是要回家或是找朋友、上班、旅遊的地方，所以台灣曾有詩人講

說，記憶像鐵軌一樣長，他的意思就是說我們很多的記憶，都與車站、火車，有強烈的連結。

他提到，透過這個PR，也許還可以讓更多人到台灣來，那我們在台灣也會用各種不同的方式，來行銷日本有個很好的地方叫富山，這是一個互相的交流，我們很期待透過這樣的寫真展跟彩繪列車，讓所有日本及富山的朋友能夠認識台灣的美好。

會後富山縣政府也在A N A飯店設置歡迎晚宴，替遠道而來的台灣來賓接風，除了駐日代表謝長廷、觀光局局長周永暉、台灣觀光協會會長葉菊蘭外，台北市長柯文哲也一同出席共襄盛舉，全場將約兩百六十位台日觀光業者參加，互相交流尋找合作機會。



台灣彩繪電車啓用儀式



車廂內還有各縣市的特色廣告

台日觀光高峰論壇登場 盼明年互訪人數突破八百萬

【富山/採訪報導】第二十二屆台日觀光高峰論壇於五月二十四日在富山A N A飯店召開，集結台日官員、觀光相關業者將近兩百多人出席，一同探討如何促進台日觀光，同時發表「富山宣言」，目標在2020年實現雙方的互訪人數達到800萬人次。

日本觀光振興協會會長山西健一郎致詞表示，去年台日互訪人數達672萬6000人次，其中訪日的台灣旅客為475萬7000人次，雙方都創新高紀錄，也是觀光高峰論壇的一大成果。而今後需要實現更高水準的雙向交流，不僅是擴大交流人數，還要提高遊客的旅遊滿意度等，期待雙方能互相挖掘出各自地方都市的全新魅力。

台灣觀光協會會長葉菊蘭表示，2017年時雙方設定2020年的互訪人數要達到700萬人次的目標，但是在去年時，台日互訪的人數已將近680萬人次，相信今年一定能超越預期，也盼透過論壇讓雙方進行深度交流，並提出因應旅遊新需求的策略、掌握遊客的喜好、激發首遊族造訪意願，讓雙方都能成為國際旅客的首選目的地。

葉會長也提到，體驗、感受和記憶在新興旅遊中是必要元素，「越在地、越國際」，透過貼近生活的深度旅遊，與當地的居民正向互動，可以讓居民在推廣家鄉的過程中，獲得歸屬感，在吸引旅客的同時活化鄉鎮，也能讓旅遊成為展示在地文化的平台。

交通部觀光局長周永暉表示，因應全球在地化的觀光發展，台灣積極推動「Taiwan Tourism 2020」，從去年的海灣旅遊年開始，到今年訂為小鎮漫遊年、明年的山脊旅遊年，特別強化文化歷史、體育交流、農業體驗。同時他也呼籲，在亞太經濟合作會議觀光部長會議架構下，強化旅遊安全互助與旅遊互惠，日本應該加速推動與台灣合作參與。

為了吸引首遊族或年輕人旅遊，周永暉也特別宣布，七月一日起到年底，台灣將推出吸引年輕人的「青春，年輕之旅前往台灣」專案，補助2000名遊客的促銷方案，以及鼓勵年輕人嘗試鐵道觀光旅遊，並在過程中發現台灣小鎮的魅力等。

會中也決議下屆論壇由桃園市主辦，並決議要致力實現2020年雙方互訪800萬人次的目標，雙方將創造新魅力，擴大吸引遊客到首都圈以外的城市，也透過運動、文化、歷史等推進觀光交流，擴充年輕族人雙向交流，以及利用商談會、旅展等，加強合作，帶動宣傳。



明年論壇將由桃園市主辦右1為桃園副市長李明憲

桃園市工業會訪大江電機 「以人為本」理念感動人心

【橫濱/採訪報導】桃園市工業會一行從五月二十四日至二十八日赴日考察，其中於二十七日在賓協東京事務所的幫助下，前往橫濱參訪大江電機，大江電機介紹搬送機器人和P O S機，社長大江光正也分享公司「以人為本」的經營理念，比起營利更注重員工的成長，讓訪團一行都深感佩服。

桃園市工業會在理事長黃成業的帶領下，一行包含汽車零件製造業、電子零件、光電產業、成衣等各式各樣的行業共49人造訪日本大江電機本社，大江電機特別安排在該社工作許久的台灣員工沈思好接待，參觀大江電機的搬送機器人和P O S機，並讓大江電機能與團員互動，尋找可能合作的機會。

社長大江光正與訪團分享，大江電機一直以來都秉持著人本主義，「以人為本」就是公司的經營理念，不同於一般公司以營利為重，大江電機更加注重員工的在職涯上的發展與成長，他們認為「個人若沒有成長，企業也無法成長」，同時也負起社會責任、回饋社會，像是幫助弱勢國家的學童等。

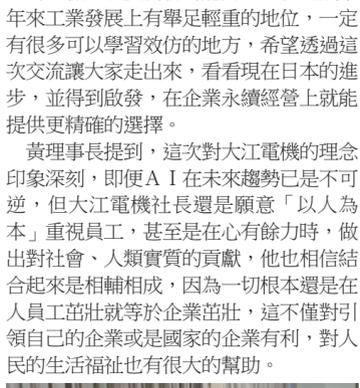
黃成業理事長表示，雖然政府的南向政策再加上便宜的人力，讓很多人都以東南亞考察為主，但現在國際經濟變化很大，尤其在中美貿易課稅上已經有很大的問題，工業會就反向思考，是不是一定要往低廉的人工成本國家去？是不是在日本能透過見學參訪機會看到不一樣的一面，特別是在這方面

訪團與大江電機員工合影的經驗，以及創新的能力上，在這幾十年來工業發展上有舉足輕重的地位，一定有很多可以學習效仿的地方，希望透過這次交流讓大家走出來，看看現在日本的進步，並得到啟發，在企業永續經營上就能提供更精確的選擇。

黃理事長提到，這次對大江電機的理念印象深刻，即便A I在未來趨勢已是不可逆，但大江電機社長還是願意「以人為本」重視員工，甚至是在心有餘力時，做出對社會、人類實質的貢獻，他也相信結合起來是相輔相成，因為一切根本還是在人員工壯壯就等於企業茁壯，這不僅對引領自己的企業或是國家的企業有利，對人民的生活福祉也有很大的幫助。



訪團與大江電機員工合影



黃理事長贈送紀念品給大江社長

桃園赴日推廣觀光 原民舞集晴空塔快閃

【東京/採訪報導】在台日觀光高峰論壇前夕，桃園市政府觀光旅遊局於五月二十二日率領數十家旅行、住宿、食品業者前往東京宣傳，除了在東京巨蛋飯店舉辦交流會和懇親會外，當天中午也特別到晴空塔，配合其七周年活動，舉行原住民舞蹈的快閃，成功吸引不少人的目光。

訪問團中午前往東京知名地標晴空塔，安排六名桃園泰雅族舞者演出，雖然只有短短的幾分鐘時間，但還是迅速吸引人潮圍觀，在音樂的搭配上，舞者展現創造令人難忘的桃園意象；熱情又充滿生命力的精采演出，加上色彩鮮艷的原民服飾，帶來驚喜與感動。

局長楊勝評表示，桃園市今年特別請到在地的泰雅族舞團演出，希望能幫忙推廣觀光特色，而且剛好遇上晴空塔七週年慶，所以受邀來進行快閃演出，也盼能藉此讓大家認識桃園，並透過原民舞蹈慶祝晴空塔七週年生日。

東武晴空塔公司社長酒見重範表示，能在晴空塔開幕七週年之際，請來桃園原民舞集的表演非常感謝，晴空塔一年約450萬人到訪，其中100萬名外國旅客中，台灣旅客就佔了10萬人，再加上台灣旅客訪日人數遠超過日本旅客訪日人數，希望能藉此為桃園和台灣的宣傳盡點心力。

傍晚訪問團一行轉移至東京巨蛋飯店，舉行交流會與懇親會，安排桃園市的業者與日本業者互動，希望能藉此帶動雙方的觀光來往，也希望日本民眾對桃園印象不只是搭飛機、台灣的玄關，而是在桃園住上一晚，或是進行一趟深度的浪漫大溪之旅，重新認識桃園的每。

楊勝評說，為了讓更多日本旅客認識桃園，這次特別與已超過百年經營歷史的日本旅行社「日本旅行株式會社」共同合作，推出桃園旅遊行程，搭配桃園行李直送服務以及台灣好行大溪快線開通服務，讓旅客旅行桃園更加便利，旅客抵達台灣後，不需拉著行李東奔西走，透過行李直送的服務，就可以在機場將行李送至合作的桃園好棧旅館。

另外為了提升日籍旅客到桃園觀光，桃園市政府還與桃園大眾捷運公司合作，設計限定版專屬機捷票卡，前500名至日本旅行社會社購買桃園行程的旅客，就可以獲得桃園市政府加碼贈送的桃園大禮包，其中包含限定版機捷票卡、台灣好行大溪快線車票、溪友緣客家料理風味餐以及桃園伴手禮等，要讓日本旅客們感受到桃園滿滿的熱情。



桃園市府觀光旅遊局帶領業者赴日宣傳



今すぐ食べたい!

「ミシュランガイド台北」で星獲得台湾一流グルメ

台北の厳選されたレストランを紹介する「ミシュランガイド台北2019」が発行されました。掲載店は全209軒で、4軒が星を獲得しました。このうち、今年初めて3軒が二つ星、4軒が一つ星にそれぞれ選ばれました。今度の台湾旅行では、台北の絶品グルメをじっくりと味わってみましょう!

ミシュランガイド台北の星獲得店舗



★★★頤宮(ル・パレ)

「頤宮(ル・パレ)」は2019年も昨年に続き、唯一の3つ星獲得レストランになりました。小鴨の炙焼(先知鴨)は3日前までに予約が必要な人気メニュー。幼い鴨のみを用いるため、肉はジュシーで柔らか。ライムや塩コショウをつけると少しサッパリとした味わいに。

◎台北市大同区承德路一段3号 君品酒店17F
☎+886-2-2181-9985
◎11:30-14:30、17:30-21:30



★★祥雲龍吟

去年ミシュランガイド台北が厳選した二軒の二つ星レストランで、今年も引き続きの二つ星獲得です。台湾各地の特産品を素材とした台湾店独自の懐石料理を提供し、本格的な日本料理に昇華させる手腕も高く評価されています。

◎台北市中山区樂群三路301号5F
☎+886-2-8501-5808
◎18:00-23:00(月定休)



★★請客樓(ザ・ゲストハウス)

「請客樓(ゲストハウス)」も去年に引き続き二年連続のミシュランガイド台北二つ星獲得レストラン。中華と西洋の共存、伝統と流行が融合した、モダンで落ち着いた雰囲気が漂うレストランで、本格的な四川・揚州料理などをベースに台湾料理などのテイストをトッピングしたお料理が楽しめます。

◎台北市中正区忠孝東路一段12号17F
☎+886-2-2321-1818
◎11:30-14:30 18:00-21:30



★★RAW NEW

2018年の一つ星から評価を上げ、2019年はついに二つ星を獲得しました!店内はスタイリッシュなデザインでお洒落な空間に仕上げ、フランスで修業した江振誠(アンドレ・チャン)シェフにより、季節に合った旬な台湾の食材を使ったフランス料理を手軽な価格で味わえます。

◎台北市中山区樂群三路301号
☎+886-2-8501-5800
◎11:30-14:30 18:00-22:00(月火定休)



★★鮭天本 AMAMOTO NEW

料理長の天本昇吾さんは以前福岡寿司名店「高玉」で修業経験を積みました。魚の多くを日本から仕入れているこだわりのお寿司です。伝統的な江戸前寿司とは異なり、鮭天本寿司の手法は福岡流と江戸前を結びつけた独自製法です。

◎台北市大安区仁愛路四段371号
☎+886-2-2775-1239
◎12:00-15:00 18:00-22:00



★★Tairroir 態芮 NEW

「Tairroir 態芮」は創作料理のお店。「Taiwan」とフランス語で風土を意味する「Terroir」がお店の名前の由来。身近な台湾食材と慣れ親しんだ中華風を合わせ、フランス料理の手法で、新しく嬉しい驚きに満ちた味わいを作り上げています。

◎台北市中山区樂群三路299号6F
☎+886-2-8501-5500
◎12:00-14:30 18:30-22:30(火定休)

ミシュランガイド台北の一つ星★獲得店舗一覧

*新規掲載店

- 台湾料理** 山海樓(金銀焼き豚)*、台南擔仔麵(海鮮料理)*、金蓬萊道古台菜(スベアリブ)、明福台菜海産(ぶっとびスープ)
- 日本料理** 謙安和(お刺身)、吉兆割烹壽司(にぎり寿司)、鮭野村(にぎり寿司)、鮭隆(にぎり寿司)
- 西洋料理** MUME(和牛のタルタル)、ラトリエ・ドゥ・ジョエル・ロブション台北(鴨レバーとトリュフマッシュポテト)
- ステーキ** 教父牛排(ヒレステーキ) **創作料理** Impromptu by Paul Lee(お任せ)*、logy(お任せ)*、Longtail(和牛ステーキ)
- 広東料理** 雅閣(ぶっとびスープ)、大三元酒樓(ローストダック) **杭州料理** 天香樓(トンボウ肉) **焼き肉** 大腕(塩蔥牛タン)

ミシュランガイド台北2019必食!大人気ビブグルマン58店舗

*新規掲載店

- 台湾料理** 茂園、美麗餐廳、My灶、雙月食品、阿城鵝肉(中山)*、女娘の店*、欣業小聚今品(南港)*、義興樓* **点心** 阜杭豆漿、杭州小籠湯包(大安)
- 麺料理** 阿国切仔麵*、清真中国牛肉麵食館、老山東牛肉家麵店、廖家牛肉麵、劉山東牛肉麵、売麵炎仔*、牛店精燉牛肉麵、天下三絶*、永康牛肉麵
- 広東料理** 醉楓園小館、彭家園 **四川・湖南料理** 四川吳抄手(大安)*、人和園* **北京料理** 宋廚菜館、北平陶然亭、都一処(信義)*
- ベジタリアン料理** 祥和蔬食 **創作料理** 一號糧倉* **インド料理** 想想廚房、番紅花* **上海・江蘇料理** 鼎泰豊(信義路)、点水樓(松山)、好公道金雞園(大安)、榮榮園*
- 台湾夜市(ナイトマーケット)**
- 饒河街夜市** 陳董藥燉排骨、阿國滷味*、福州世祖胡椒餅、紅燒牛肉麵牛雜湯* **南機場夜市** 阿男麻油雞、臭老闊現蒸臭豆腐、松青潤餅*、無名推車燒餅*
- 臨江街夜市** 梁記滷味、駱記小炒、天香臭豆腐*、御品元冰火湯圓* **延三夜市** 高麗菜飯、原汁排骨湯*、施家鮮肉湯圓*、大橋頭老牌筒仔米糕*
- 公館夜市** 藍家割包*、雄記蔥抓餅* **士林夜市** 海友十全排骨、鐘家原上海生煎包*、好朋友涼麵* **寧夏路夜市** 豬肝榮仔、劉芋仔、方家雞肉飯* **華西街夜市** 小王清湯瓜仔肉*

2019 Taiwan Culinary Exhibition

台湾美食展



「台湾美食展」は、台湾のグルメ・食文化・飲料文化専門展示会です。前回2018年台湾美食展は、台湾のグルメ事業者・レストランら820ブースが出展し13万人以上の来場者を数えました。今回は、「美膳台湾」(美しき台湾のメニュー)、「厨芸の探求」、「伝統美味」、「台湾の土地」、「異国のグルメ」大きく5つのゾーンに分け、台湾の美食文化のPRに一役買って力強く後押し、グルメの国際交流の場として、海外からの注目度もパワーアップしている食の祭典。

URL | <http://www.tcetva.tw/>
日時 | 2019年7月26日~29日
場所 | 台北世貿展覽一館(TWTC Hall 1)

Taiwan 台湾観光局

THE HEART OF ASIA



jp.taiwan.net.tw

台湾観光局 検索

東京事務所 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-8 川手ビル3階 TEL.03-3501-3591 FAX.03-3501-3586
台湾観光協会 大阪事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル6階 TEL.06-6316-7491 FAX.06-6316-7398
中部連絡所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-19-14 林敬ビル4階 TEL.052-684-8188 FAX.052-684-8189

台湾観光情報やイベント情報配信中!